

# 足跡

## 創立50周年記念誌

---

これまでの半世紀、  
これからの半世紀

～ 50 years history, on to the next 50 ～

# 50<sup>th</sup>

— 1974 ～ 2023 —



Junior Chamber International Koshu

## JCI CREED

---

The Creed of Junior Chamber International  
We Believe:  
That faith in God gives meaning  
And purpose to human life;  
That the brotherhood of man  
Transcends the sovereignty of nations;  
That economic justice can best be won  
by free men through free enterprise;  
That government should be of laws  
rather than of men;  
That earth's great treasure lies in  
human personality; and  
That service to humanity is the best work of life.

## JCI MISSION

---

To provide leadership development opportunities  
that empower young people to create positive change.

## JCI VISION

---

To be the foremost global network of young leaders.

## JC宣言文

---

日本の青年会議所は  
希望をもたらす変革の起点として  
輝く個性が調和する未来を描き  
社会の課題を解決することで  
持続可能な地域を創ることを誓う。

## 綱領

---

われわれJAYCEEは  
社会的・国家的・国際的な責任を自覚し  
志を同じうする者、相集い、力を合わせ  
青年としての英知と勇気と情熱を持って  
明るい豊かな社会を築き上げよう。

## 関東地区宣言

---

わたしたちは 日本 の礎として  
あらゆる未来をみつめ  
多様性溢れる 仲間と共鳴し  
新たな価値の創造により  
新時代の旗手となることを誓う。

## LOM行動指針

---

大義名分（明るい豊かな社会を実現するべく行動をする）  
品性高潔（地域リーダーにふさわしい行動をする）  
切磋琢磨（共に励ましあい、磨き上げる行動をする）  
日進月歩（絶えず進歩し、自分力を養う行動をする）  
一致団結（ビジョン達成に向かい、一丸となって行動する）

## LOM行動指針

---

甲州市の発展を目指し、行政や市民と協働できるモデル  
ケースの確立。  
地域経済に貢献できる継続事業を展開し、甲州市の交流  
人口増加。  
誇りと思いやりを持ち、地域を愛する未来の担い手育成。



## ご 挨 拶

一般社団法人 甲州青年会議所  
第50代理事長

菊島 直紀

50th  
— 1974 ~ 2023 —

(一社)甲州青年会議所の50周年を迎えるにあたり、会を代表して心からのお祝いと感謝の気持ちをお伝え申し上げます。私たちの組織が半世紀にわたって地域社会に貢献し続けてきたことに、誇りを感じています。

50周年は、過去の歩みとともに未来への展望を見つめ直す貴重な節目です。私たちは、地域の発展と若者たちの成長を支援する使命を胸に、様々な活動に取り組んでまいりました。地域イベントの企画・運営、地域の観光振興や青少年向けの教育プログラムなど、数々のプロジェクトを通じて地域社会に貢献してきました。また、昨年度は甲州の地で第51回山梨ブロック大会を主管させていただき、多くの皆様にご来場いただくことができました。大会の構築にあたっては、山梨ブロック協議会の皆様をはじめ、各地会員会議所の皆様のご協力に感謝申し上げます。これまでの成功は、スポンサーLOMである(一社)甲府青年会議所、(一社)甲州青年会議所の熱意あるメンバーや先輩方、地域の皆様のご支援とご協力のおかげです。心から感謝申し上げます。

私たちは、51年の歴史を背景に、さらなる成長と地域社会への貢献を目指してまいります。地域の課題解決に取り組みながら、若者たちのリーダーシップを育み、地域経済の発展を支えていきます。これからも地域の皆様と連携し、共に歩んでいくことを心より願っています。

新たな51年へのスタートを切るため、(一社)甲州青年会議所の50周年をお祝いいただいた、皆様に心から感謝申し上げ、皆様と共に歩むことで、私たちの組織はより一層成長し、地域社会への貢献を継続していくことができると信じています。私たち(一社)甲州青年会議所は、地域の発展や若者たちの成長に向けて、新たなプロジェクトや取り組みを展開する決意を固めています。私たちの力と情熱を結集し、より良い未来を築いていくために、新たなイノベーションやアイデアを追求していきます。

50周年を迎えるにあたり、過去の成功に感謝し、挑戦を恐れずに前進していく覚悟を持っています。地域の皆様とのパートナーシップを深め、共に困難に立ち向かい、喜びを分かち合いながら、地域社会の発展に寄与していきます。私たちの活動は、一人ひとりの熱意と行動から生まれ、地域社会に広がっていくものです。50周年を迎える節目に、私たちはその絆を深め、新たな飛躍を果たしていく決意です。

最後になりますが、50周年記念誌の制作に携わるすべての方々に心から感謝申し上げます。これからも(一社)甲州青年会議所は、地域社会の発展と若者たちの成長を追求し続け、より良い未来を築くために全力を尽くしてまいります。誇りと感謝を胸に、50周年を迎える(一社)甲州青年会議所の未来に輝かしいページを刻みましょう。皆様のご支援とご協力に心から感謝申し上げます。さらなる飛躍と成長を共に目指してまいります。



## 祝 辞

甲州市長

鈴木 幹夫

50<sup>th</sup>  
— 1974 ~ 2023 —

一般社団法人甲州青年会議所が創立50周年という輝かしい節目を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

貴青年会議所は1974年の創立以来、私たちのまちを「明るい豊かな社会」とするため、若い感性と熱いエネルギーで様々な事業に取り組んでこられました。現在においても菊島直紀理事長を先頭に「甲州市の発展を目指し、行政や市民と協働できるモデルケースの確立」、「地域経済に貢献できる事業を展開し、甲州市の交流人口の増加」、「誇りと思いやりを持ち、地域を愛する未来の担い手育成」の3つのビジョンを掲げられ、日々積極的な活動をされています。半世紀にわたり様々な活動により歴史をつないでこられた会員の皆様に敬意を表するとともに、青年会議所の活動を通じて、本市の発展に寄与していただいていることに、心から感謝申し上げます。

昨年9月には本市内におきまして、日本青年会議所関東地区山梨ブロック協議会が開催され、私も参加をさせていただき、青年会議所ならではの企画力のある催し物を楽しませていただきました。特に地元高校生を招いての「もしも私が市長になったら」というプレゼンテーションは、若者の豊かな発想力による考察やアイデアが多く、感心させられるものでありました。また、本市の「かつぬまぶどうまつり」や「およっちょい祭り」等イベント開催時には、積極的に参加していただき、大いに盛り上げていただいております。若者の参加はイベント自体の活性化につながるものでありますので、今後も一緒に盛り上げていただき、市民参加と本市のPRにつながればと考えております。

また、本市は、ぶどうやももをはじめとした日本を代表する果樹王国であり、ワイン産地でもあります。古来より受け継がれてきた歴史と文化が息づくまちであり、「日本ワイン」「葡萄畑」「縄文世界」にまつわる3つの日本遺産に認定されています。さらに昨年には、本市を含む峡東三市が「峡東地域の扇状地に適応した果樹農業システム」として、世界農業遺産に認定されるなど、世界に誇る地域資源を有するまちとして、誕生から18年目を迎え、成熟する時期を迎えております。

しかしながら、本市を取り巻く環境は、ウイズコロナのなか、人口減少や少子高齢化の急速な進行など、先行きが不透明で将来の予測が困難な時代の渦中にあります。また、DXの推進や生活スタイルの多様化等により、市民の価値観が大きく変わりつつあります。

そのような中でも貴青年会議所では、今まで以上に本市に刺激を与える未来志向な事業を様々な角度から継続的に続けていただくことにより、本市が力強く成長していくためのお力添えをいただきますようお願いいたします。

結びに、貴青年会議所が50周年を契機に新たな素晴らしい歴史を築かれ、さらなるご発展を遂げられますことと、会員の皆様のご健勝を心から祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



## 祝 辞

甲州青年会議所 シニアクラブ会長

永田 貴司

50<sup>th</sup>  
— 1974 ~ 2023 —

このたび一般社団法人甲州青年会議所が創立50周年を迎えました事を心よりお慶び申し上げる共にシニアクラブを代表して一言お祝いを申し上げます。

現役会員皆様には日頃の青年会議所活躍に敬意と心からのお祝いを申し上げます。

1973年(昭和48年)に甲府青年会議所のスポンサーの基、塩山青年会議所(現、甲州青年会議所)として塩山市(現、甲州市)に産声を上げました。1973年時代背景は現在2023年と類似している時代だった思われます。第四次中東戦争によるオイルショックによる原油の高騰は今のウクライナ、ロシアの戦争による原油高騰がまさしくその時代の繰り返しです。今こそ普通に使われている省エネはこの年の流行語にもなるほどでした。そんな年に甲州青年会議所が50周年を迎える事は運命的にも感じられます。

設立当初より受け継がれる「個人の修練」「社会への奉仕」「世界との友情」の3信条は今の甲州青年会議所の現役の会員に脈々と受け継がれています。また青年会議所の「40歳定年制」と「単年度事業展開」は他に団体には無い特殊な運営組織であります。そこがまた魅力の一つであり若者らしく失敗を恐れず邁進できる特殊な組織でもあると言えるでしょう。

現状取り巻く社会情勢、人口減少等は甲州青年会議所にとっても大きな問題だと思えます。しかしその困難の中から生まれる知恵や行動が青年会議所としての使命です。多くの経験と仲間を大切に今後大いに活動していただき40歳過ぎた時に『良かった』言えるようにしていただきたいと思えます。私も40歳定年後には困難なことが多くありましたが青年会議所在籍中に経験した多くの事が支えになって今に至っております。『良かった』と言っています。現役の会員には先輩から継いだ「志」を今後も引き続けて継続して60年70年と年輪を重ねて頂きたいと思えます。

結びに、これまで中危機にわたり青年会議所の活動にご理解いただきご支援頂いた関係各位、行政及び各界、各層の皆様深くお礼を申し上げますと共に会員の皆様のさらなるご活躍に大いに期待を寄せてお祝いの言葉とさせていただきます。



## 祝 辞

公益社団法人 日本青年会議所  
第72代会頭

麻生 将豊

50<sup>th</sup>  
— 1974 ~ 2023 —

一般社団法人甲州青年会議所が創立50周年を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。貴青年会議所は、1974年に前身となる塩山青年会議所の創立以来、50年の長きにわたり、まちの未来を常に考え続け、地域の発展に寄与すべく、官民と連携して、青少年の健全育成、国際交流活動など様々な事業を展開され、活力ある甲州のまちづくりに貢献してこられました。塩山青年会議所時代から本日に至るまでの暦年の功績、そして貴青年会議所携わってこられた全ての方々に対し、心より敬意を表します。

また、2022年度には山梨ブロック大会 甲州大会の開催をはじめとします、日本青年会議所の事業並びに運動に対しまして、日頃より多大なるご理解とご協力を賜りますこと、そして多くの出向者をご輩出いただいておりますことに、心より御礼申し上げます。

本年に入り新型コロナウイルス感染症も収束傾向となり、少しずつではありますが、日常を取り戻してきています。しかしながら、不安定な世界経済が引き起こす影響や、紛争による原材料価格の高騰などの影響は大きく、社業や家族との、明るい未来への夢を描くことが難しくなったと感じる大人も多いのではないのでしょうか。しかしながら、創立より青年経済人の想いを紡いでこられた貴青年会議所の皆さまにおかれましては、諸先輩方の熱き想いを継承し、50周年という記念すべき年に、菊島直紀理事長が掲げられる『道筋～通っていく道～』というスローガンのもと、志を高く持ち、感謝の心を忘れず、明るい豊かな社会の実現を目指し邁進されることと存じます。

日本青年会議所といたしましても、「Drive our dreams～日本の魅力で世界を席卷しよう～」をスローガンに掲げ、全国各地で夢を描ける人財とともに運動を展開し、国際連携により魅せる日本の底力を世界へ発信してまいります。引き続き本会に対し、深いご理解、ご支援を賜るとともに、大いにご活用いただければ幸いです。

結びに、貴青年会議所のさらなるご発展、並びに地域において素晴らしい運動を展開されますこと、先輩諸氏、現役会員の皆様にとって実り多き一年となられますことを心よりご祈念申し上げます。

麻生 将豊



## 祝 辞

公益社団法人 日本青年会議所  
関東地区協議会 第69代会長

大川 浩嗣

50th  
— 1974 ~ 2023 —

この度、一般社団法人甲州青年会議所が創立50周年の佳節を迎えられますことに、衷心よりお喜びを申し上げます。塩山青年会議所として、また現在の甲州青年会議所として創立から今日に至るまでご尽力されました先輩諸氏の皆様のご功績に敬意を表するとともに、誇り高き志や伝統を受け継ぎ、自己の修練を重ねながら社会への貢献に邁進されております、現役会員の皆様にお祝いを申し上げます。

本年度、菊島理事長のもと、「道筋」～通っていく道～というスローガンを掲げ、「歴史ある甲州青年会議所に敬意を表する」、「青年会議所活動に協力してくれた地域に感謝する」、「持続可能な組織運営のための会員拡大をする」の3つの基本方針に沿って、明るい豊かな社会を実現するために、まちの魅力をさらに高められるようご期待申し上げます。

菊島理事長の所信には、「地域社会を明るい豊かな社会にするためには、まずは自らの身の周りを明るく豊かにすべきである」と明確に書かれており、私はこのお考えに強く賛同させて頂きました。青年会議所のための青年会議所運動ではなく、地域社会に含まれる自らの仕事や家庭や仲間など、まずは身の周りのために青年会議所運動をすることが本質であると感じています。身の周りをより良くする必要があるからこそ、青年会議所は「学び舎」としての修練の場であるべきであり、その「学び舎」を通してお互いが切磋琢磨されることで、明るい豊かな社会が実現されていくと考えております。現役会員の皆様におかれましては、引き続き菊島理事長の想いに沿って事業運動を展開し、素晴らしい50周年という1ページを創り上げて頂けると信じております。

関東地区協議会では、本年「かかわりとつながりが織り成す無限の可能性に満ちた関東地区の創造」を基本理念とし、より多くのLOMにかかわりを持つことに注力して参ります。また、広域連携によるLOM支援を実施することで、社会により良い変化をもたらすためのリーダーシップの開発と成長の機会を提供致しますので、今後とも当協議会への変わらぬご理解、ご協力を賜れますと幸いに存じます。

結びに、甲州青年会議所の益々のご発展と会員の皆様のご活躍、さらには皆様の運動が、地域社会において素晴らしい成果が発揮されますことを心より祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。



## 祝 辞

公益社団法人 日本青年会議所  
関東地区山梨ブロック協議会 第52代会長

### 前澤 和樹

50th  
— 1974 ~ 2023 —

甲州青年会議所が50周年を迎えるにあたり、この素晴らしい節目には多くの思いがあります。50年前、甲州青年会議所は当時の時代の問題に直面し、地域社会に貢献するために結成されたものです。その精神は今も受け継がれ、地域社会の発展に多大な貢献をしています。

この50周年を迎えるにあたり、私たちは改めてその活動を振り返り、また今後に向けての展望を考えるべきです。これまでの成果は多岐にわたりますが、今後も地域社会の発展に寄与していくためには、新たな視点とアイデアが必要となります。

甲州青年会議所は、地域社会にとって重要な存在であり、その活動は多くの人々にとって支えとなっています。今後も、その役割を果たすためには、地域の課題に対する取り組みを継続し、地域の人々のニーズに応えることが欠かせません。

この50周年を迎えるにあたり、甲州青年会議所がこれまで築いてきた地位と役割をより一層強化し、地域社会の発展に貢献していくことを願っています。そして、この精神を大切に、次世代に引き継いでいくことが、地域社会の発展につながると信じています。



## 祝 辞

一般社団法人 甲府青年会議所  
第72代理事長

### 大島 わかな

50th  
— 1974 ~ 2023 —

一般社団法人甲州青年会議所が創立50周年という記念すべき節目を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。

この50年という年月の間には、高度経済成長期後の経済の低迷、リーマン・ショック、新型コロナウイルスの感染拡大、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻等、社会に大きな動きがありました。このような時代に、貴会が社会問題の解決に取り組み、地域の明るい未来のために活動を継続されてきたことに改めて敬意を表するとともに、山梨県内で「明るい豊かな社会」の実現に向けて活動する同志として、とても心強く思います。

2020年度から続くコロナ禍で、貴会も、事業の縮小や開催方法の変更等、青年会議所活動に大きな影響を受けたことと思います。ワクチン等社会における対応が進み、5月より5類感染症へ移行されました。いまだ終息してはませんが、「アフターコロナ」へと転換しつつあります。すなわち、社会が新たな活力を取り戻していく重要な時期であるといえます。

貴会は、このような重要な時期に50周年という節目を迎えられるとともに、菊島理事長のもと「道筋」という素晴らしいスローガンを掲げられました。ぜひ、貴会には、地域が活力を取り戻し、さらに明るい未来につなげていくための「道筋」を描きながら、今後も地域のリーダーとして挑戦し続けていただきたいと思います。

結びに、甲州青年会議所が今後益々発展されますこと、そして、甲州青年会議所と甲府青年会議所が、同志として友として、今後さらに強固なつながりを作っていくことを心から祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

# 塩山JC33年の足跡

# 50<sup>th</sup>

— 1974 ~ 2023 —



S 50. 6. 29 塩山青年会議所家族会






**第17回 山梨ブロック会員大会**



“今、変革のとき語ろう未来の山梨”  
 史跡のまちで、ふれあい再発見

主催 社団法人 日本青年会議所 関東地区 山梨ブロック協議会  
 主管 社団法人 塩山青年会議所

17th YAMAGATA BLOCK CONVENTION  
 1989 JUN. 15, 1989



# 甲州JC17年の足跡

# 50<sup>th</sup>

— 1974 ~ 2023 —





主催：一般社団法人甲州青年会議所

# ぶどう飛ばし 世界大会

in 甲州市  
かつめま  
ぶどうまつり

優勝 **ただ!**  
豪華賞品  
 Gum Paer 旅行  
(旅行券90,000円)

グレーぶっ伯爵

世界記録!! 8.72m  
Limit!!





**ベジ食べる KOSHU**

～英食主義者が訪れやすい街、甲州市を目指そう～

Big you vegetarian or vegan? I want to know where you can enjoy these foods.

More Shops in Koshu

ベジ食べる KOSHU とは？

ベジタリアン・ヴィーガン対応店舗印ステッカー

飲食者の KOSHU 協力店舗集中！

お問い合わせ：info@vegishere-koshu.com



公益社団法人日本青年会議所 関東地区 山梨ブロック協議会

第51回 山梨ブロック大会

Life in Yamanashi

2022 9/4 SUN

会場は 全面禁煙

入場無料

100%売店ナンシジウム

10時 山梨県立産業技術短期大学校 山梨校

11時 山梨県立産業技術短期大学校 山梨校

12時 山梨県立産業技術短期大学校 山梨校

13時 山梨県立産業技術短期大学校 山梨校

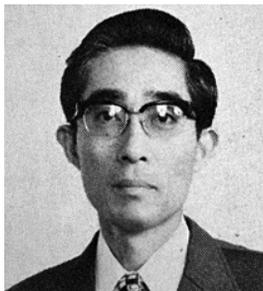
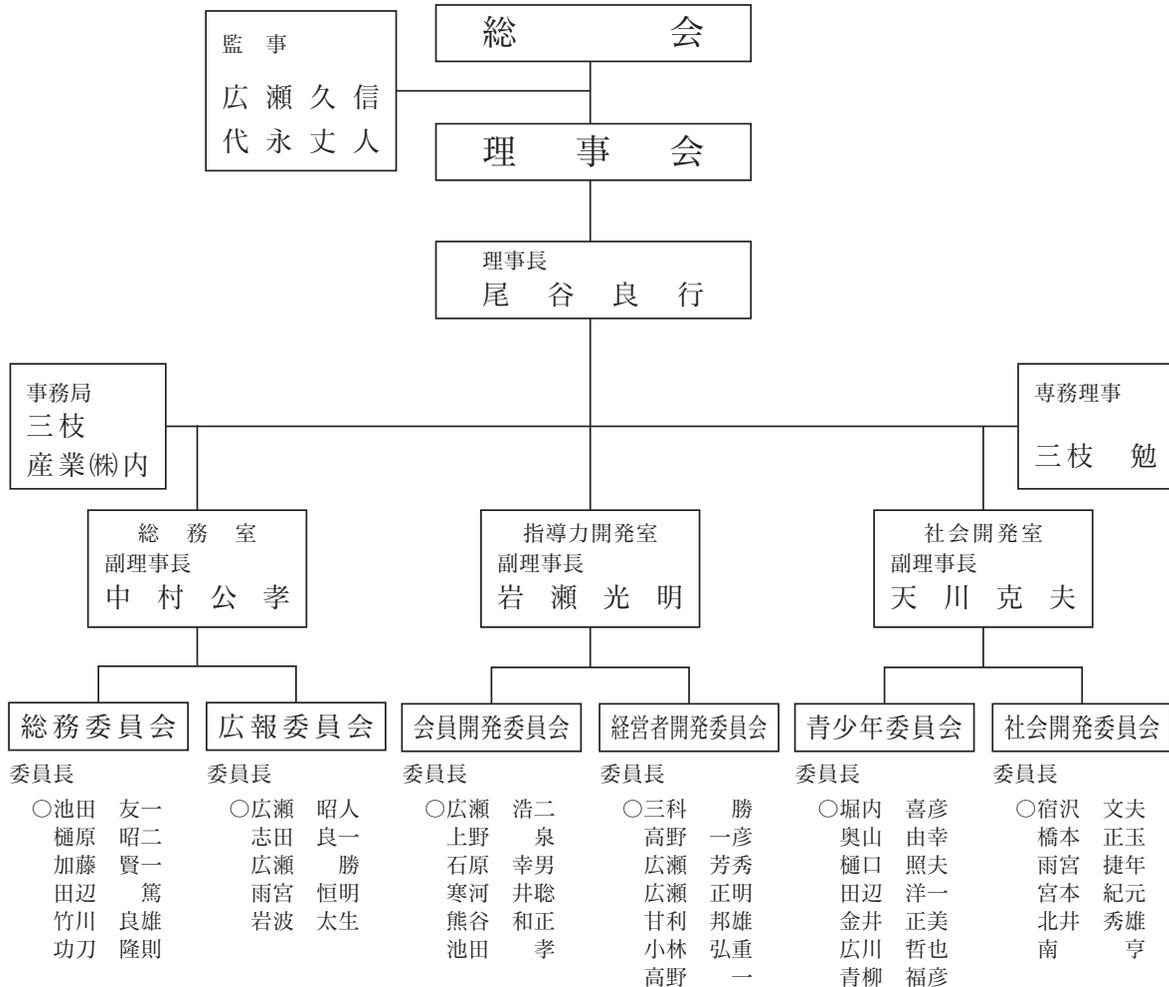
14時 山梨県立産業技術短期大学校 山梨校

15時 山梨県立産業技術短期大学校 山梨校

16時 山梨県立産業技術短期大学校 山梨校

17時 山梨県立産業技術短期大学校 山梨校

## 1974年(昭和49年)組織構成図



初代理事長

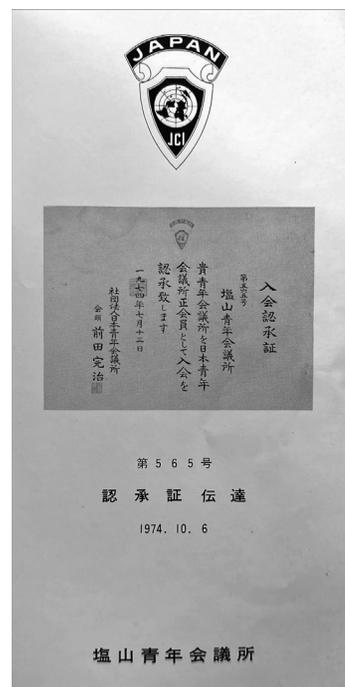
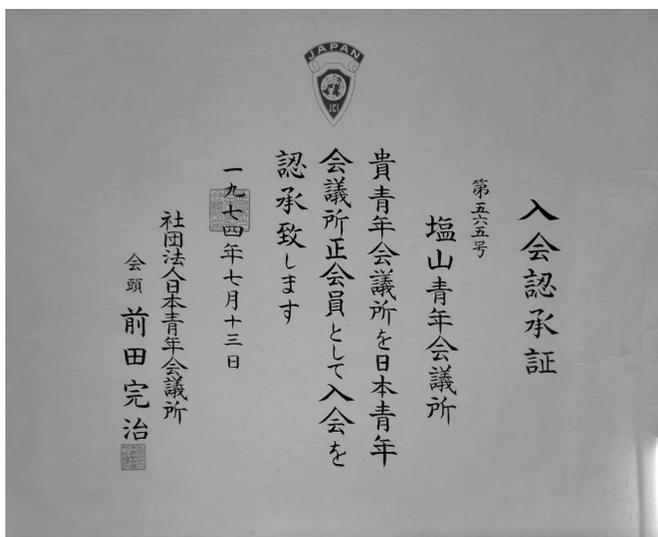
尾谷 良行

### 《74年度の主な活動・事業》

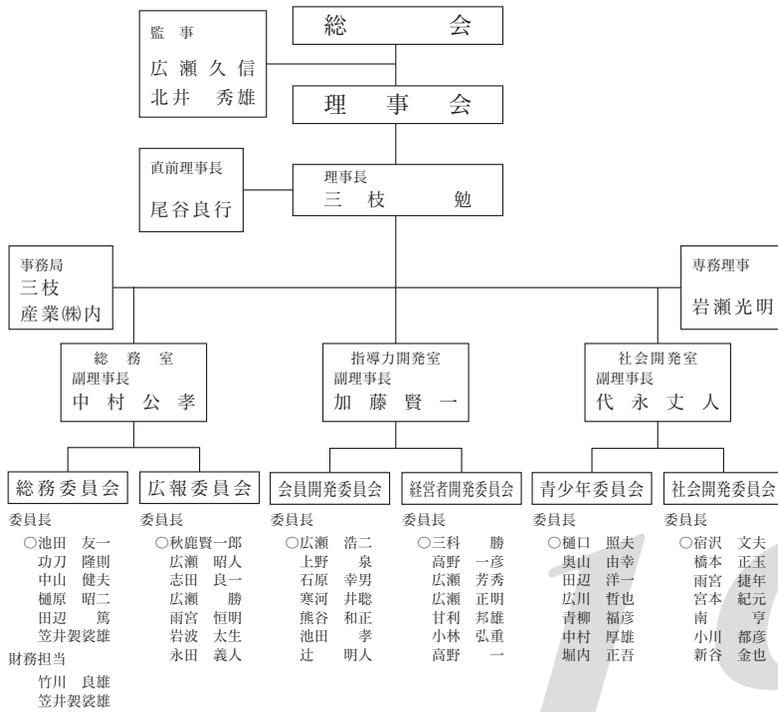
- 塩山JC設立のめばえ
- 塩山JC設立準備委員会発足
- 塩山JC設立総会
- 塩山JC創立総会
- 日本JCに入会承認される。(承認番号 第565号)
- 認承証伝達式

# 1974

1974年度の事業



1975年(昭和50年)組織構成図

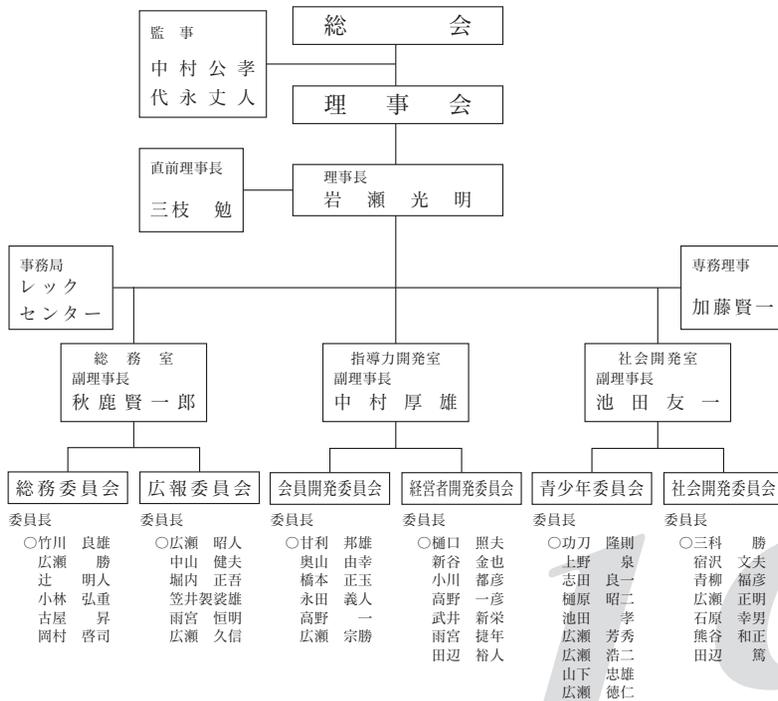


第2代理事長  
三枝 勉

《75年度の主な活動・事業》

- ・第1回献血実施
- ・講師例会「相続税について」 講師 堀内 孝美氏
- ・講師例会「これからの中小企業経営」 講師 矢ヶ崎 勝氏
- ・第1回カープミラー清掃
- ・講師例会「インフレーションの終末」 講師 池田 一正氏
- ・講師例会「現代社会における教育方針」 講師 青沼・広瀬・有井氏
- ・講師例会「塩山市の交通現況について」 講師 丸山塩山警察係長
- ・家族親睦会
- ・講師例会「金融機関の上手な利用法」 講師 中村 公孝君
- ・体力測定 指導 田中元延氏
- ・第2回カープミラー清掃 ・第2回献血実施
- ・創立1周年記念事業 劇団四季公演「きつちよむさんの竜退治」

1976年(昭和51年)組織構成図

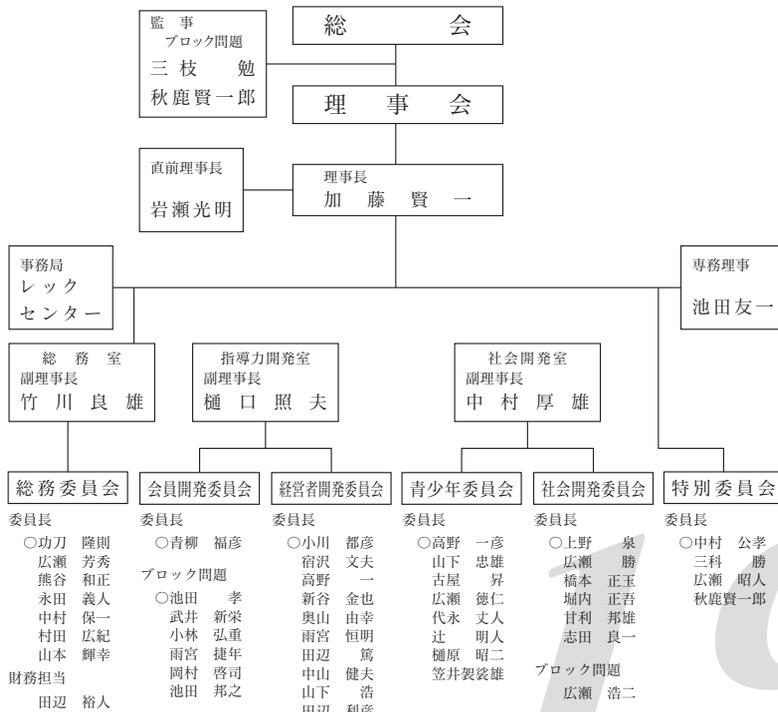


第3代理事長  
岩瀬 光明

《76年度の主な活動・事業》

- ・討論会「田辺県知事を囲んで」
- ・講師例会「これからの経営者の在り方」 講師 中村 公孝君
- ・第3回献血実施
- ・第1回サイクリング教室主催
- ・レポート提出「低成長時代の経営の在り方」
- ・第3回カープミラー清掃
- ・研修会「河口湖にて」
- ・講師例会「インフレーションの終末」 講師 池田 一正氏
- ・第4回献血実施
- ・第2回劇団四季公演「ブレイメンの音楽隊」

1977年(昭和52年)組織構成図

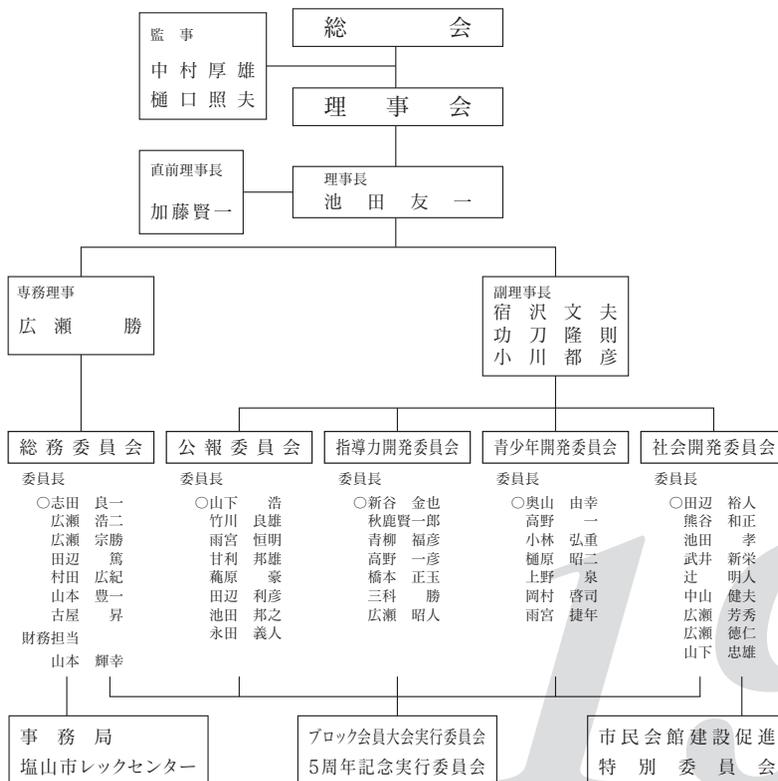


第4代理事長  
加藤 賢一

《77年度の主な活動・事業》

- ・ブロック協議会主管
- ・第5回献血実施
- ・JCルーム開設
- ・第4回カーブミラー清掃
- ・第2回サイクリング教室主催
- ・新設LOM賞エントリー
- ・講話・座禅 恵林寺 加藤老師
- ・講師例会「塩山市の予算について」  
講師 志村塩山市役所企画課長
- ・家族会〔富士急ハイランドにて〕
- ・子供映画会主催
- ・第6回献血実施
- ・史跡への看板立て
- ・家族親睦会・JCパーティー

1978年(昭和53年)組織構成図

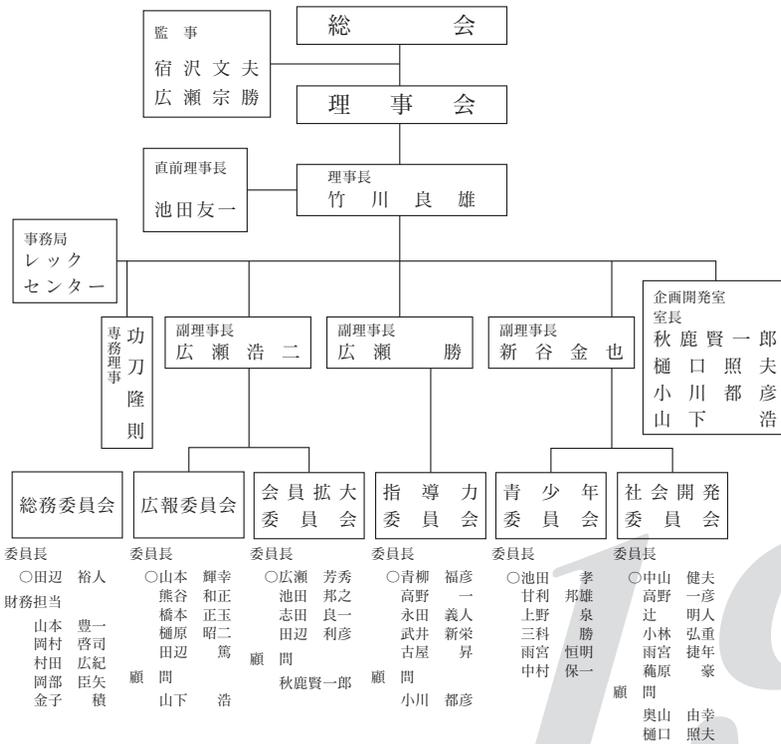


第5代理事長  
池田 友一

《78年度の主な活動・事業》

- ・講師例会「中央道開通にともなう地域について」  
講師 県議 三枝 裕昌氏
- ・第7回献血実施
- ・第3回サイクリング教室主催
- ・市民会館設立の為のアンケート調査実施
- ・山梨ブロック会員大会主管 講演「日本人の心」  
講師 黛 敏郎氏
- ・夏休み家族会〔丹波山村宮釣堀センターにて〕
- ・中学生交流体験事業(町田JCと共に開催)
- ・創立5周年記念事業  
劇団四季公演「ユタとふしぎな仲間たち」
- ・第8回献血実施
- ・クリスマス家族会

### 1979年(昭和54年)組織構成図

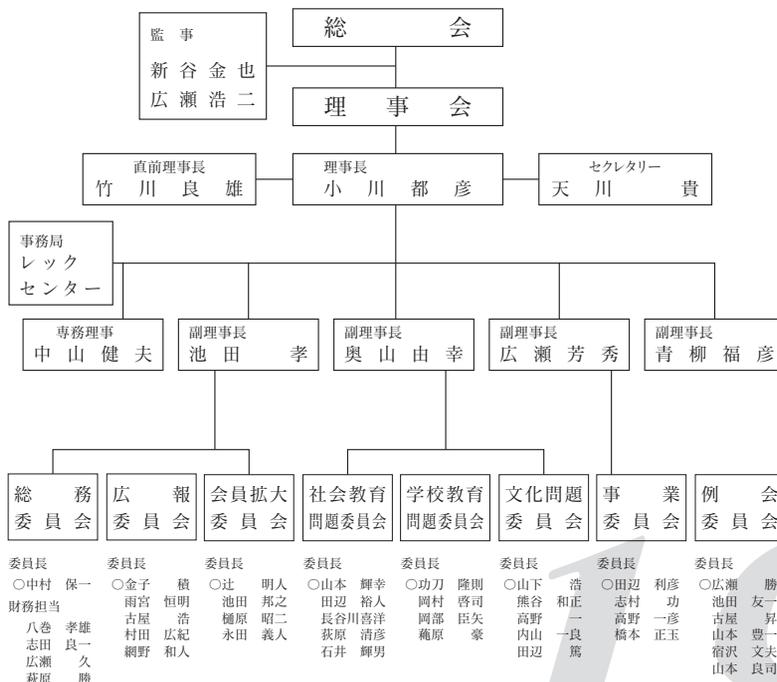


第6代理事長  
竹川 良雄

#### 《79年度の主な活動・事業》

- ・10周年へ向けての長期ビジョンの作成
- ・青年団・小学校対抗ソフトボール大会の実施
- ・町田JCとの交流
- ・議会の傍聴
- ・ブロックソフトボール大会の実施
- ・劇団四季公演  
タイトル「うかれバイオリン」
- ・地方統一選挙  
市議会議員「個人連続演説会」実施

### 1980年(昭和55年)組織構成図

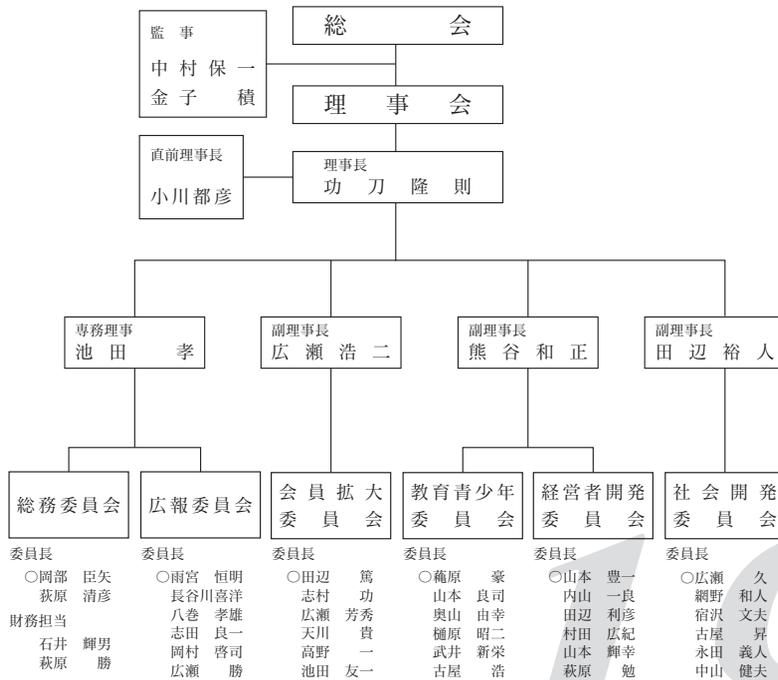


第7代理事長  
小川 都彦

#### 《80年度の主な活動・事業》

- ・学校教育問題をシリーズで開催
- ・公式訪問「日本の国防と安全」
- ・座禅会(早朝例会)
- ・甲府・山梨合同例会「ふるさとづくり」  
講師 望月幸明県知事
- ・「中央線開通当時の塩山」  
講師 飯田文弥先生
- ・「塩山に普通高校を」  
講師 内田智文先生
- ・中学1年生の意識調査アンケートを実施
- ・家族会
- ・劇団四季公演「はだかの王様」

1981年(昭和56年)組織構成図



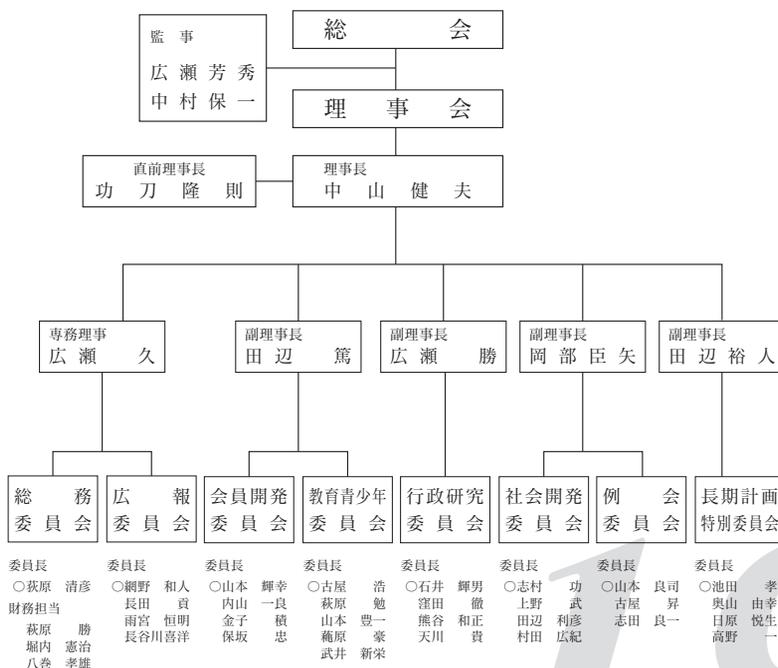
第8代理事長  
功刀 隆則

《81年度の主な活動・事業》

- ・信玄公祭り参加
- ・市長を囲んでの懇談会
- ・税務講座(シリーズで)開催
- ・児童テレフォン相談室開催
- ・市民憲章についてのアンケートの実施
- ・劇団四季公演 タイトル「王子とこじき」

1981

1982年(昭和57年)組織構成図



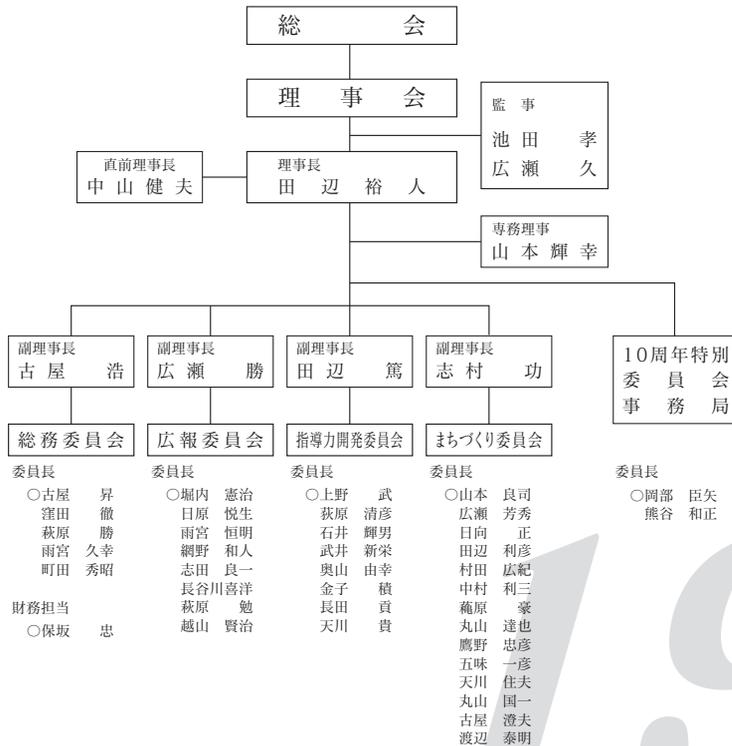
第9代理事長  
中山 健夫

《82年度の主な活動・事業》

- ・町づくりについてのシリーズ開催  
講師 塩山商工会 藤島先生  
講師 日本JC 土田 洋三君  
講師 関東地区協議会会長 長岡 一公君  
講師 塩山市市長 植野 保先生
- ・サイクリング教室実施
- ・テレフォン相談の実施
- ・”JC運動について”  
講師 藤原 洋君
- ・少年野球教室の実施
- ・家族会の実施
- ・劇団四季公演 タイトル「雪ん子」

1982

1983年(昭和58年)組織構成図



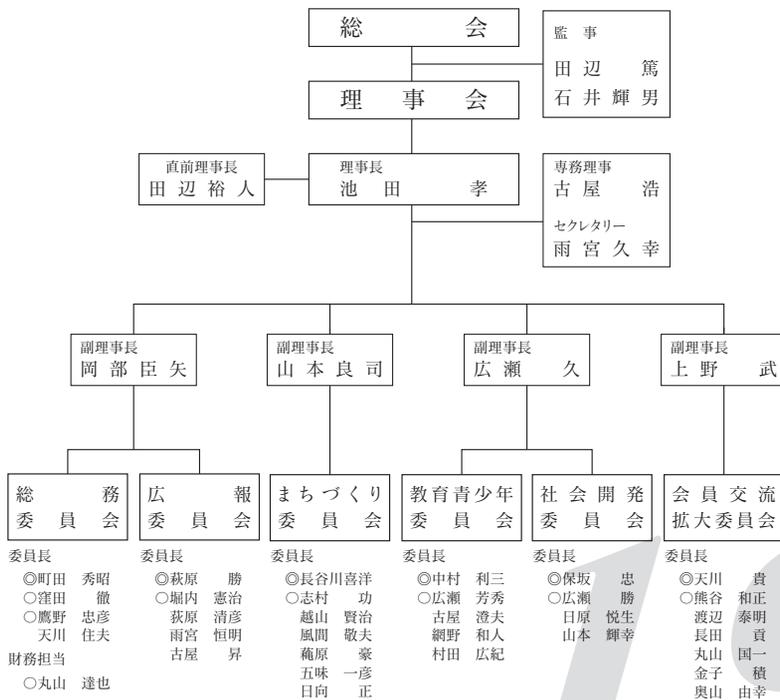
第10代理事長  
田辺 裕人

《83年度の主な活動・事業》

- ・塩山青年会議所10周年に向けて
- ・我が町塩山を紹介するテレビ番組を作成
- ・市議会議員「個人連続演説会」実施
- ・家族会の実施
- ・10周年記念式典の実施

1983

1984年(昭和59年)組織構成図



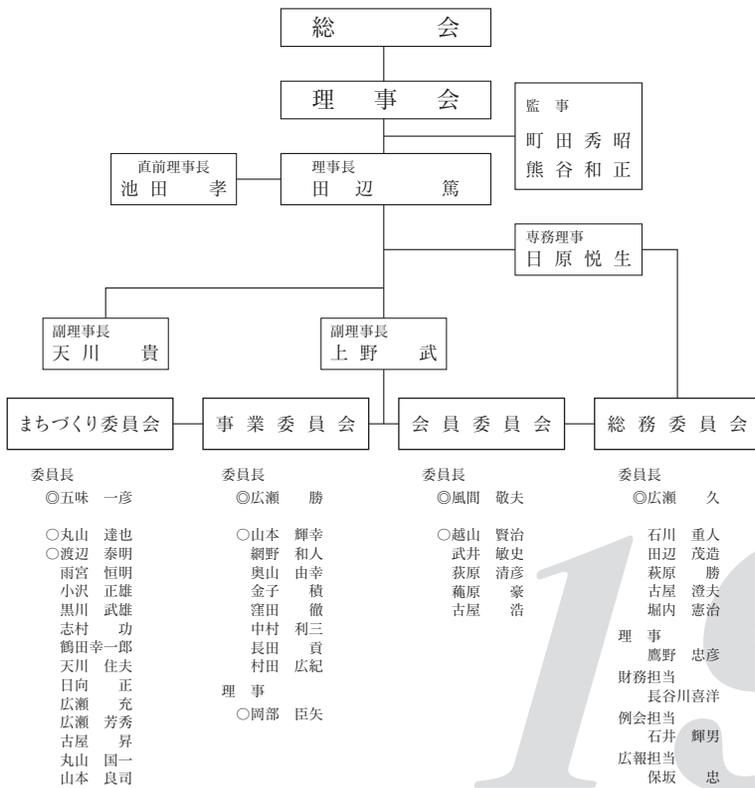
第11代理事長  
池田 孝

《84年度の主な活動・事業》

- ・家族スキー教室
- ・交通安全ステッカー配布
- ・三世代ゲートボール大会
- ・三窪つつじ祭り参加
- ・大菩薩登山競走
- ・劇団四季公演
- ・おっちゃん祭り参加

1984

1985年(昭和60年)組織構成図



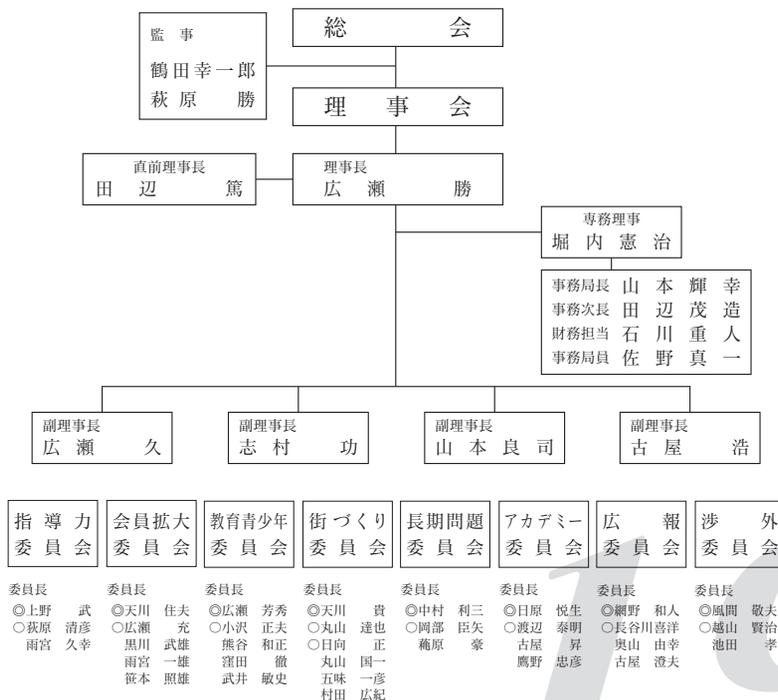
第12代理事長  
田辺 篤

《81年度の主な活動・事業》

- ・三代ゲートボール大会
- ・親子写生大会
- ・講師例会 野沢公次郎氏の「塩山の歴史」  
阿木 耀子氏の「ことばについて」  
風間久四郎氏の「郷土について」
- ・ミニバスケットボールの開催
- ・劇団四季公演
- ・シニア合同例会

1985

1986年(昭和61年)組織構成図



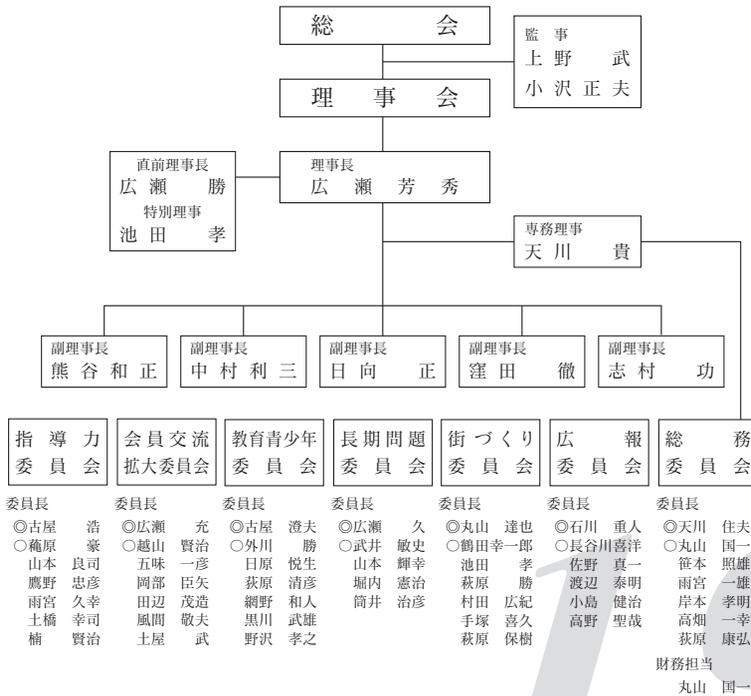
第13代理事長  
広瀬 勝

《86年度の主な活動・事業》

- ・三代ゲートボール大会
- ・交通安全ステッカー配布
- ・親子写生大会
- ・大菩薩登山競走
- ・劇団四季公演
- ・およっちょい祭り
- ・ブラックボード

1986

1987年(昭和62年)組織構成図



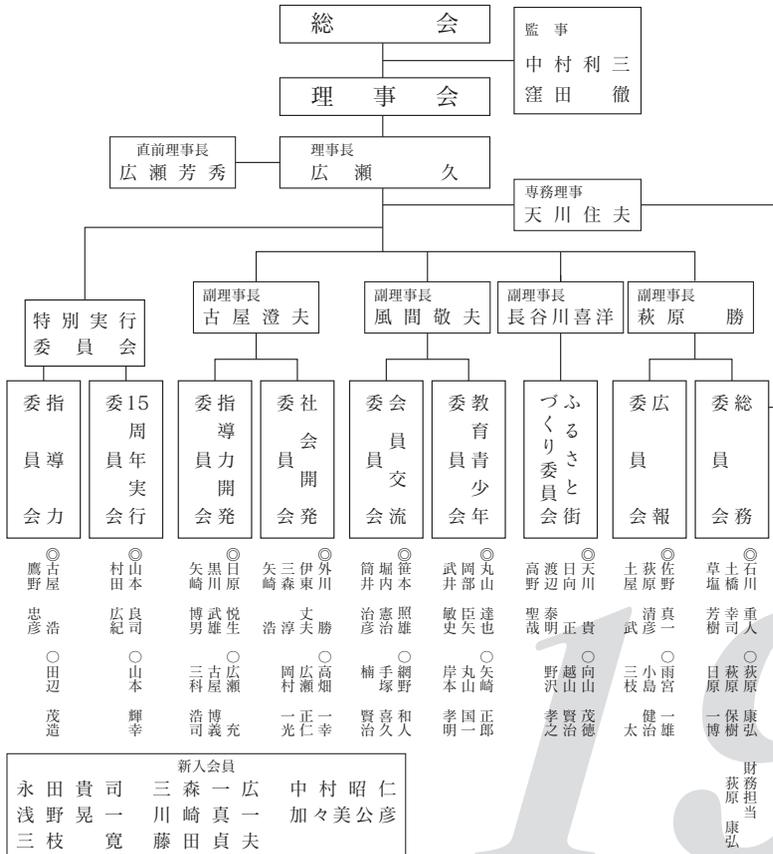
第14代理事長  
広瀬 芳秀

《87年度の主な活動・事業》

- ・信玄公祭りの参加
- ・わんぱく相撲第1回塩山場所
- ・ウォークラリー
- ・三世代ゲートボール大会
- ・交通安全ステッカー配布
- ・劇団四季公演
- ・およつちよい祭り
- ・中部日本横断道路連盟総会(沿組物産店)
- ・献血
- ・大菩薩登山競走
- ・三窪つつじ祭り
- ・武田本陣会議
- ・シニア交流、ジャガイモ大会

1987

1988年(昭和63年)組織構成図



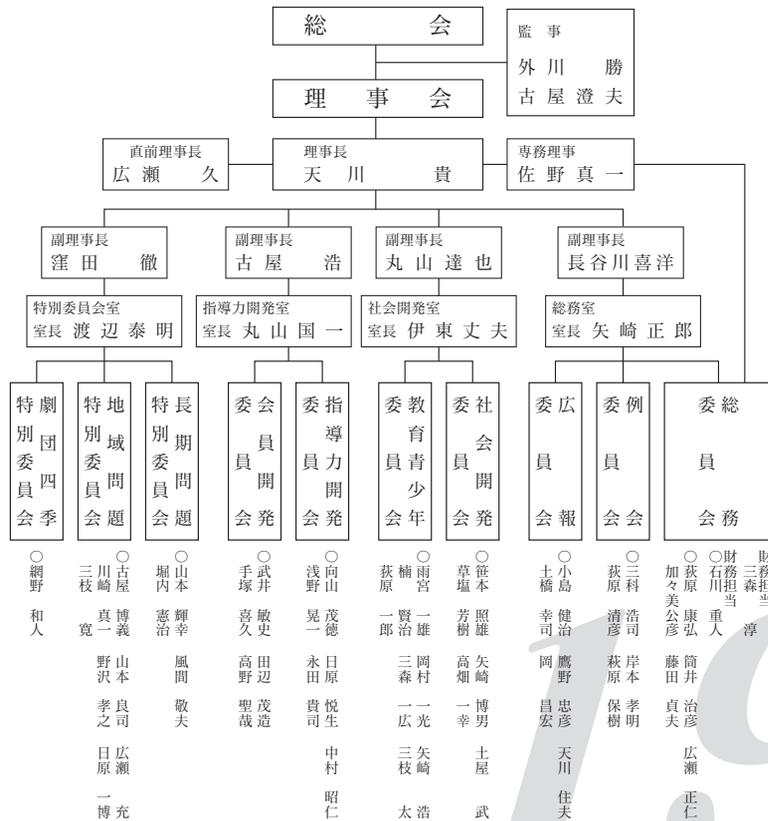
第15代理事長  
広瀬 久

《84年度の主な活動・事業》

- ・三世代ゲートボール大会
- ・大菩薩登山競走
- ・交通安全ステッカー配布
- ・教育青少年委員会 5分間テスト
- ・わんぱく相撲第2回塩山場所
- ・15周年記念家族会
- ・ // メモリアルパーティー
- ・およつちよい祭り参加
- ・山梨ブロック会員大会 主管:塩山JC
- ・中部リニアエクスプレス推進協議会発会

1988

1989年(平成元年)組織構成図

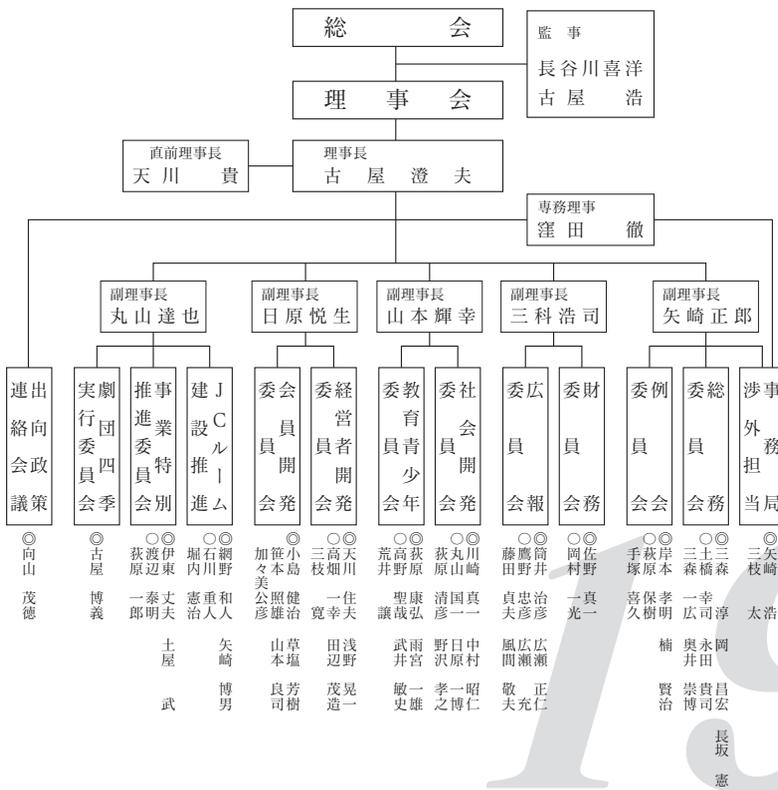


第16代理事長  
天川 貴

《89年度の主な活動・事業》

- ・劇団四季公演
- ・信玄公祭り参加
- ・大菩薩登山競走参加
- ・第3回およつちよい祭り参加
- ・地域フォーラム「愛・愛たうん」
- ・JCジャーナル発行
- ・「ベレストロイカについて」  
講師 ソビエト大使館外交官
- ・「山梨のこれからの経済動向について」  
講師 山梨学院大学助教授
- ・「I LOVE TOWN」コンサート  
山梨都留文科大学 マンドリンクラブ

1990年(平成2年)組織構成図

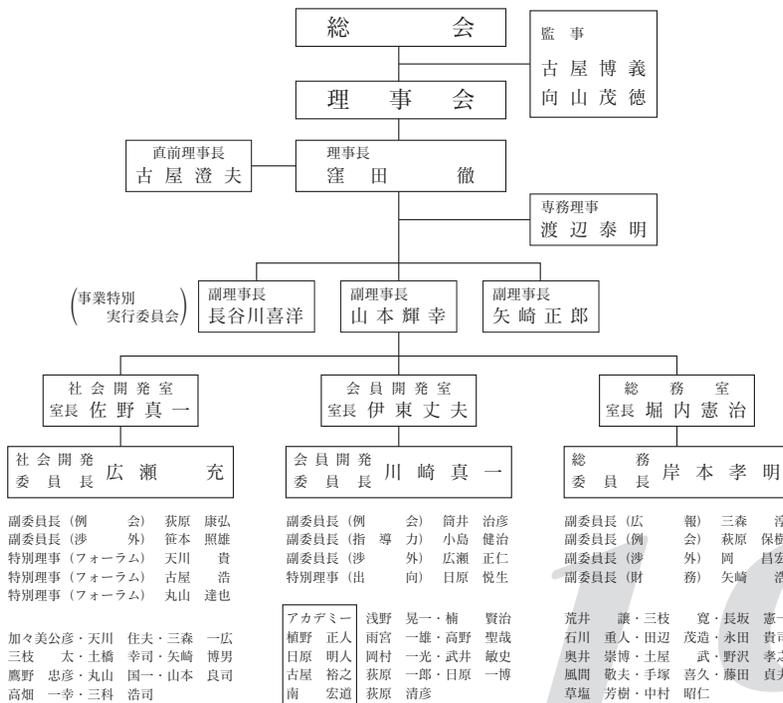


第17代理事長  
古屋 澄夫

《90年度の主な活動・事業》

- ・劇団四季公演
- ・JCジャーナル発行
- ・わんぱく相撲全国大会参加
- ・地域フォーラムの開催

1991年(平成3年)組織構成図

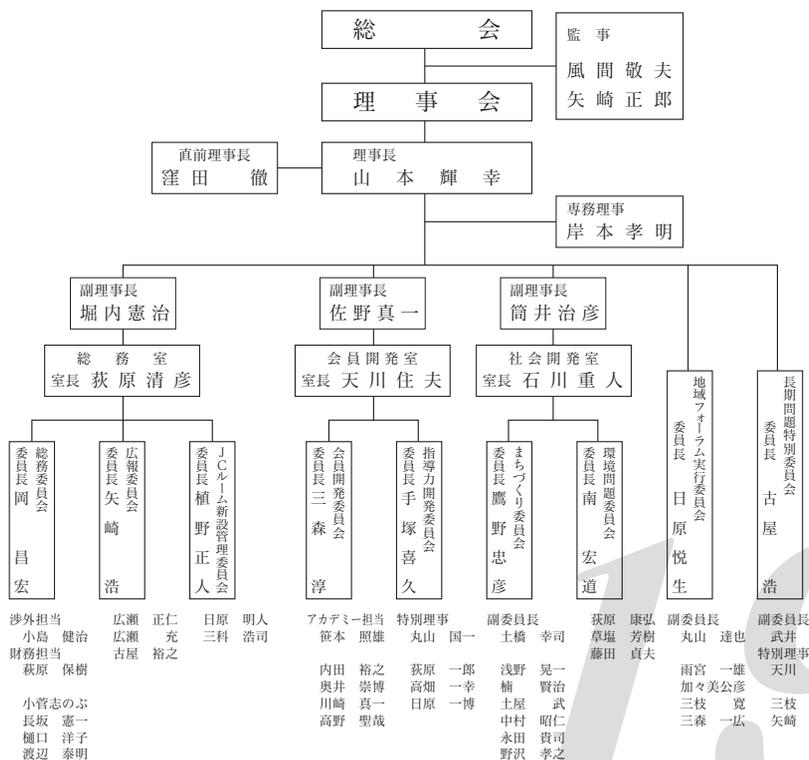


第18代理事長  
窪田 徹

《91年度の主な活動・事業》

- ・「七夕フォーラム」の開催
- ・大菩薩登山競走参加
- ・およっちょい祭り参加

1992年(平成4年)組織構成図



第19代理事長  
山本 輝幸

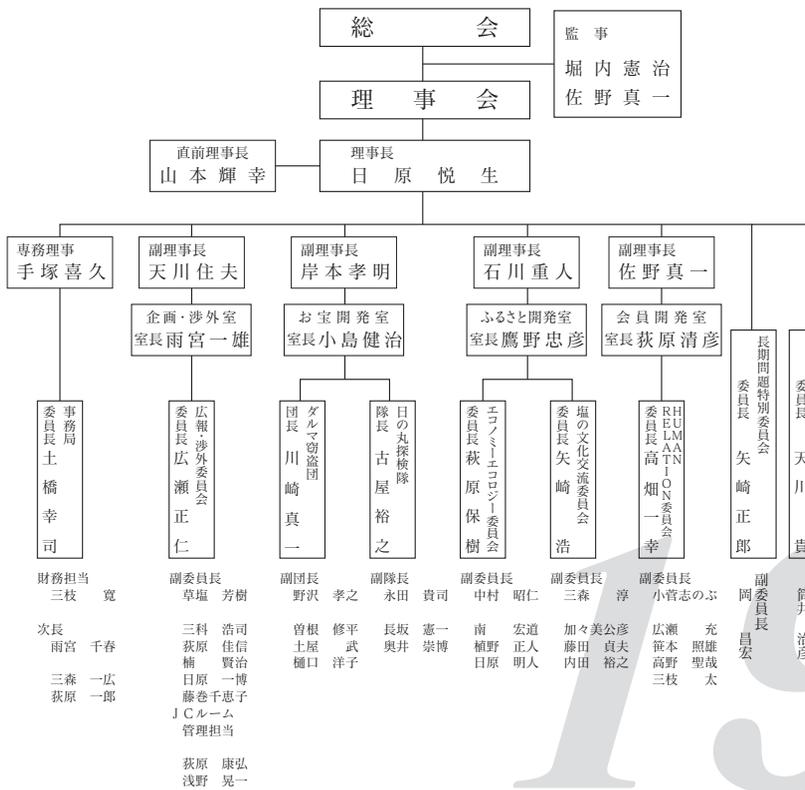
《92年度の主な活動・事業》

- ・劇団四季塩山公演
- ・三世代交流ゲートボール大会
- ・わんぱく図網峡東地区塩山場所
- ・大菩薩登山競走
- ・およっちょい祭り
- ・地域フォーラム「まちを愛する心」  
講師 萩原茂裕先生
- ・ハーブを楽しむ会
- ・自然体験学習
- ・エイズ講習会
- ・プロ長杯ロム対抗ディベート戦

1993年(平成5年)組織構成図



第20代理事長  
日原 悦生

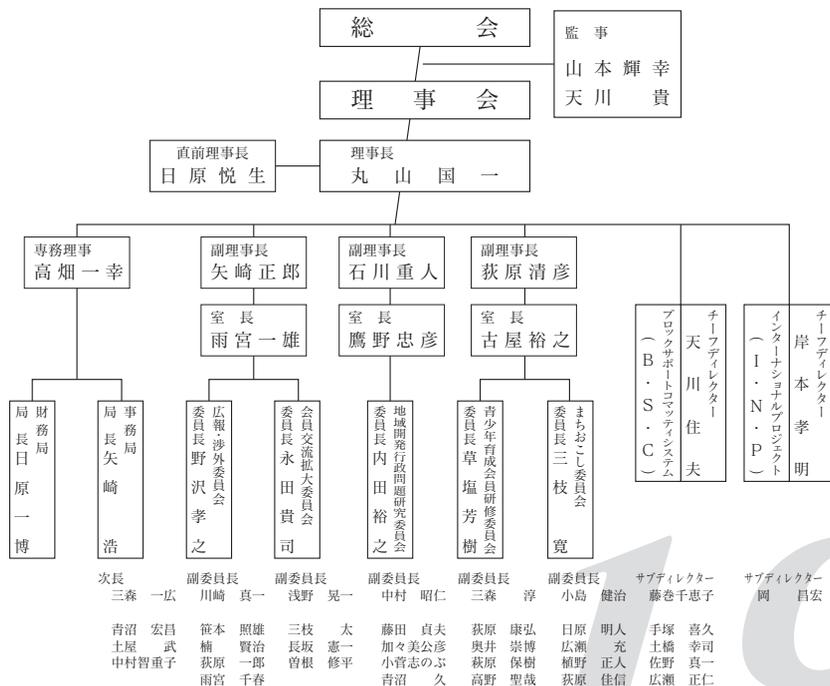


《93年度の主な活動・事業》

- ・JCルーム移転
- ・国立博物館での絹本着色達磨図調査
- ・日本最古の「日の丸」を活用した地域へのPR
- ・まちの変化の記録(写真・ビデオ作成)
- ・ザルツブルグ八重奏団音楽会の共催
- ・朝座禅例会
- ・長期ビジョン、広域ROM化等のアンケート実施
- ・創立20周年記念式典

1994年(平成6年)組織構成図

第21代理事長  
丸山 国一

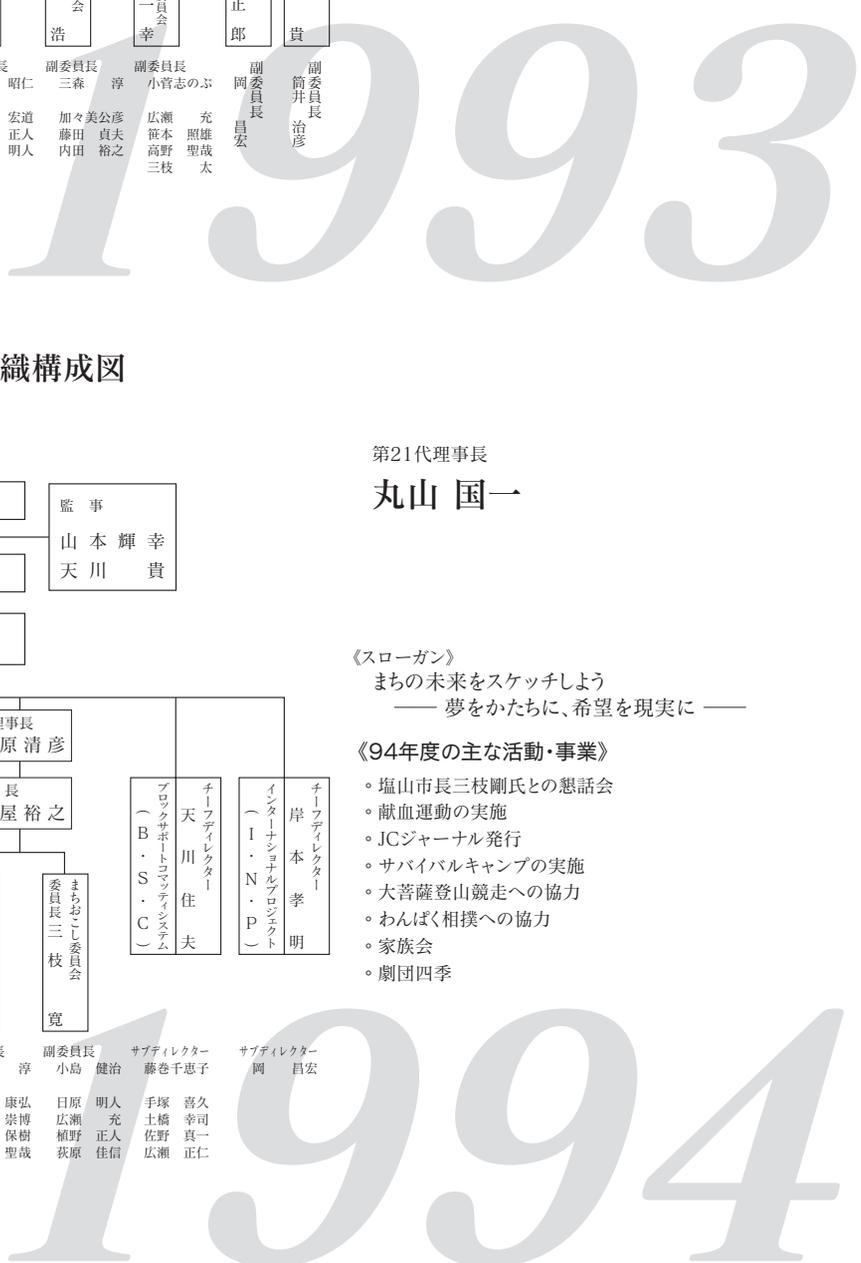


《スローガン》

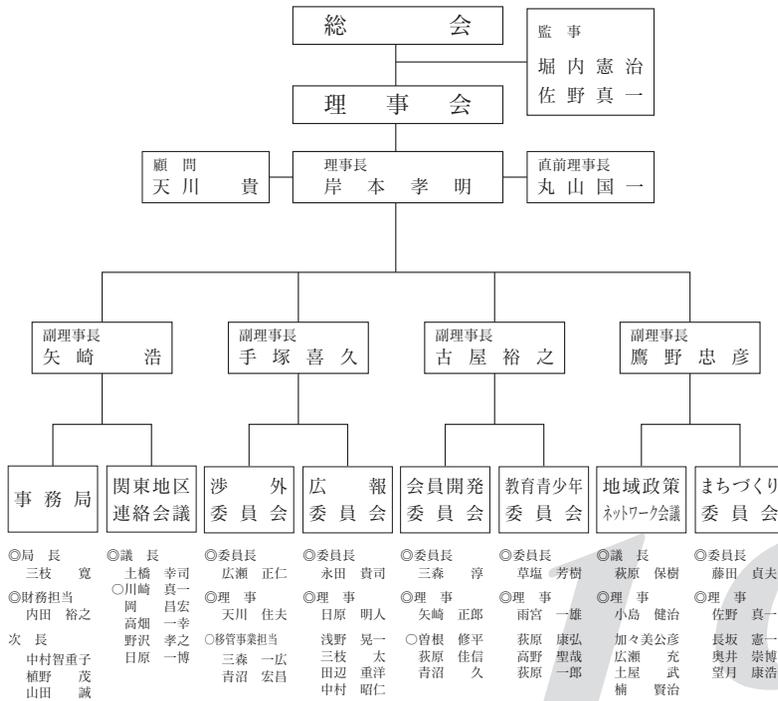
まちの未来をスケッチしよう  
—— 夢をかたちに、希望を現実に ——

《94年度の主な活動・事業》

- ・塩山市長三枝剛氏との懇話会
- ・献血運動の実施
- ・JCジャーナル発行
- ・サバイバルキャンプの実施
- ・大菩薩登山競走への協力
- ・わんぱく相撲への協力
- ・家族会
- ・劇団四季



1995年(平成7年)組織構成図



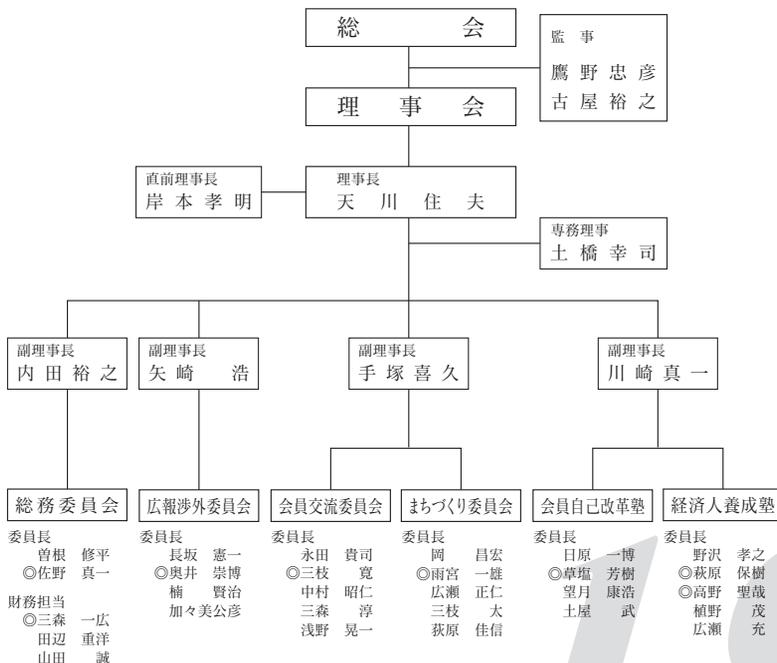
第22代理事長  
岸本 孝明

《スローガン》  
未来の子供達に  
—— 遠くを見つめて足元から実践を ——

《95年度の主な活動・事業》

- ・ (社)秩父青年会議所との交流
- ・ スポーツ少年団との交流会
- ・ キャラバン隊の実施(大菩薩登山競走等)
- ・ 献血運動の実施
- ・ 劇団四季
- ・ サバイバルキャンプの実施
- ・ およっちょい祭りへの協力
- ・ 三代ゲートボール大会

1996年(平成8年)組織構成図



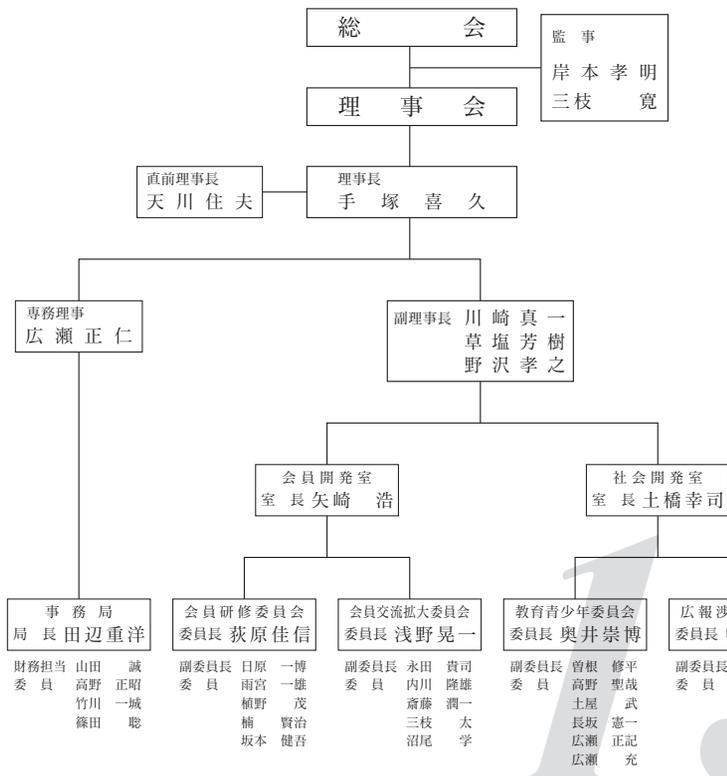
第23代理事長  
天川 住夫

《スローガン》  
まちの感動物語を演出しよう  
—— 人は対話をとおしてそれぞれ豊かで  
平和な社会づくりに貢献できる ——

《96年度の主な活動・事業》

- ・ 講師例会「節税セミナー」  
講師 中村 信一氏
- ・ 家族交流会(風土記の丘)
- ・ わんぱく相撲への協力
- ・ 講師例会「まちおこしについて」  
講師 塩山市長 三枝 剛氏
- ・ サバイバルキャンプ  
(社)秩父JCIとの合同キャンプ)
- ・ 講師例会「自己表現セミナー」  
講師 喜田 寛氏
- ・ 大菩薩登山競走への協力
- ・ およっちょい祭りへの協力

1997年(平成9年)組織構成図

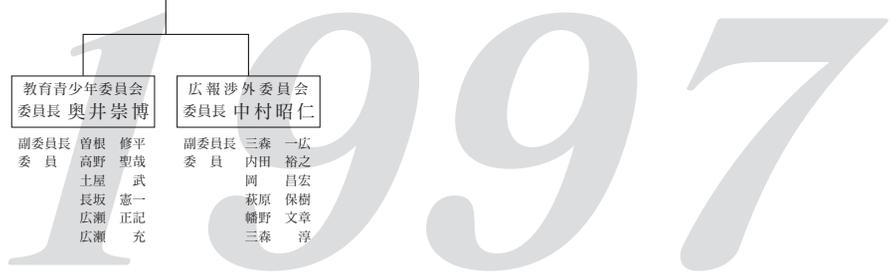


第24代理事長  
手塚 喜久

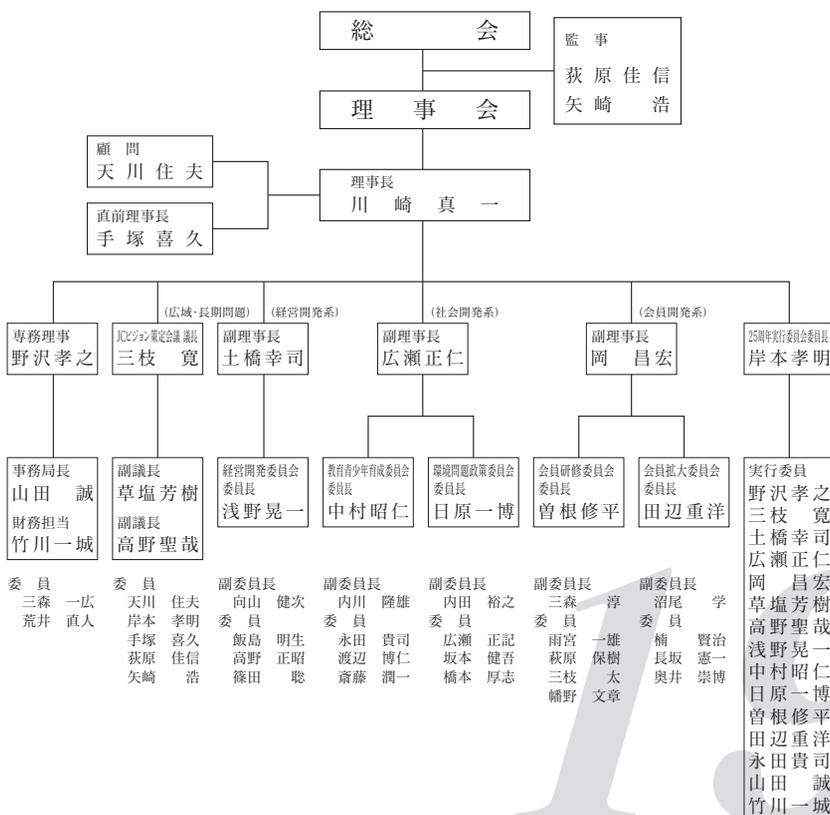
《スローガン》  
誰もか誰かのために生きている  
その想いを形に

《97年度の主な活動・事業》

- ・環境美化運動の実施
- ・信玄公祭りへの参加
- ・サバイバルキャンプの実施
- ・家族交流会
- ・献血運動の実施
- ・勝沼町ぶどう祭りの参加
- ・およつちよい祭りの参加
- ・わんぱく相撲への協力



1998年(平成10年)組織構成図



第25代理事長  
川崎 真一

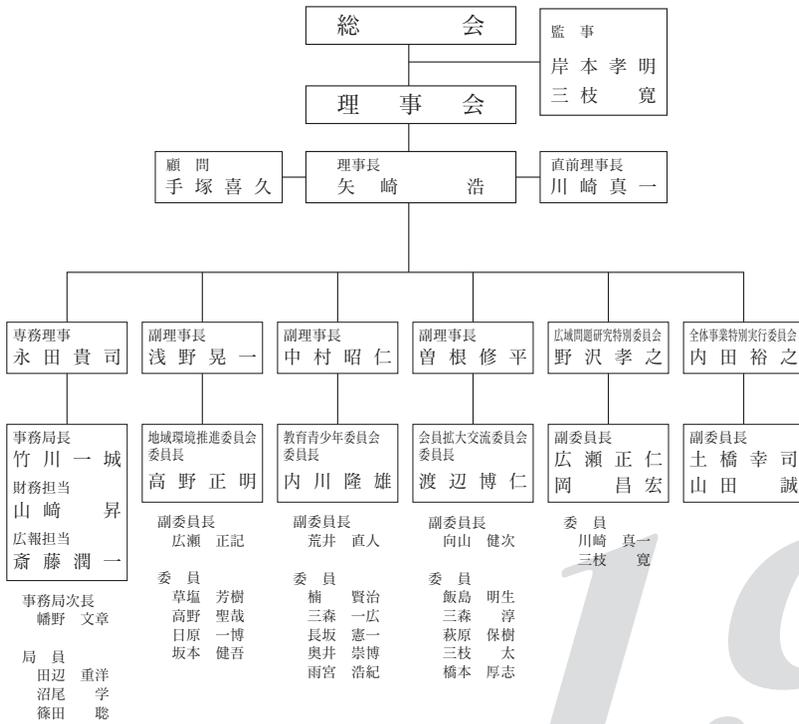
《スローガン》  
—— 新時代に向けて  
心の時代 ~ 行動する時へ ——

《98年度の主な活動・事業》

- ・講師例会「税金・経済について」  
講師 堀内 憲治氏
- ・献血運動の実施
- ・環境問題勉強会の実施
- ・経営者セミナーの開催
- ・サバイバルキャンプの実施
- ・家族交流会
- ・わんぱく相撲への協力
- ・メンバートレーニングスクールの開催



1999年(平成11年)組織構成図



第26代理事長  
矢崎 浩

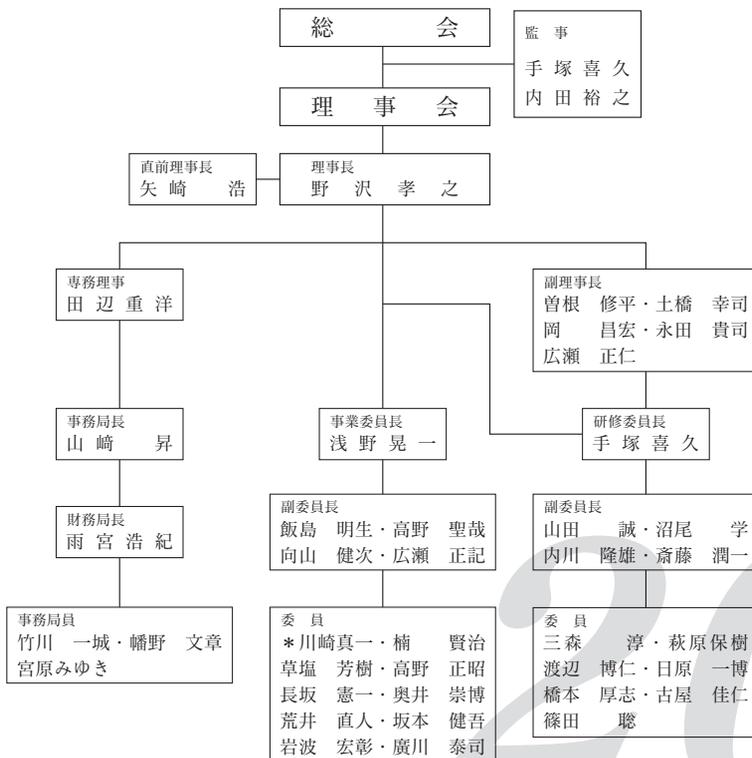
《スローガン》  
大きく持とう心豊かな地球市民意識  
—— 実践しよう足元から ——

《99年度の主な活動・事業》

- ・ 塩山環境フォーラムの開催
- ・ 講師例会「循環環境をめざして」  
講師 鈴木 嘉彦氏
- ・ 信玄公祭りへの参加
- ・ わんぱく相撲への協力
- ・ およっちょい祭りへの参加
- ・ サバイバルキャンプの実施
- ・ 広域問題(市町村合併等)について調査・研究
- ・ 献血運動の実施



2000年(平成12年)組織構成図



第27代理事長  
野沢 孝之

《スローガン》  
一人一人がもう一度

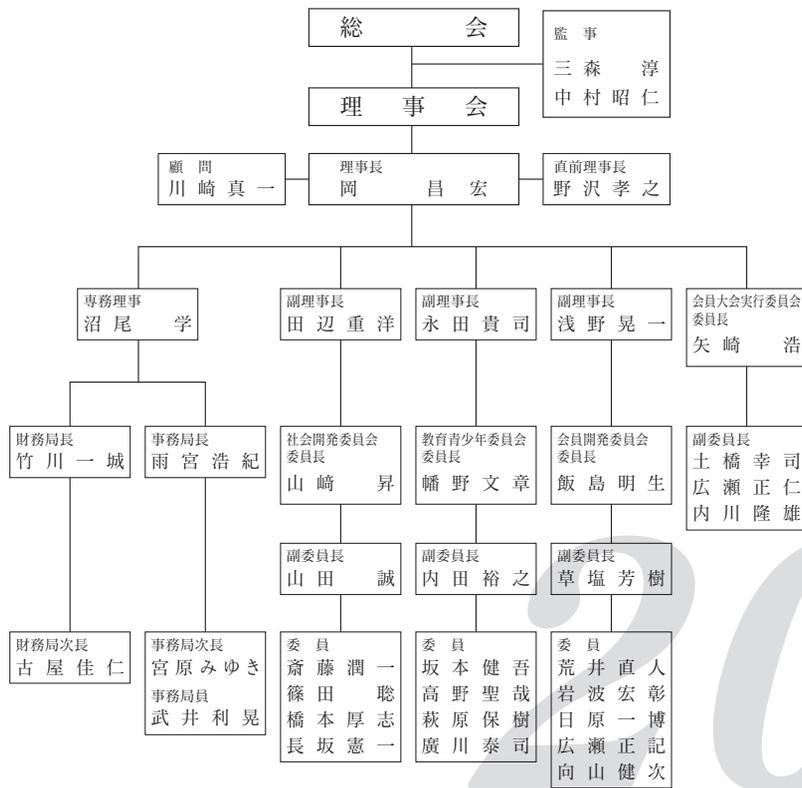
《2000年度の主な活動・事業》

- ・ 講師例会「経営者に必要な計算書の読み方」
- ・ 講師例会「中小企業の為の人事管理」
- ・ 講師例会「キャッシュフローについて」  
講師 萩原 勝氏
- ・ 家族交流会(相模湖ピクニックランド)
- ・ 第2回塩山環境フォーラムの開催
- ・ およっちょい祭りへの協力
- ・ サバイバルキャンプの実施

\*特別理事



2001年(平成13年)組織構成図



第28代理事長  
岡 昌宏

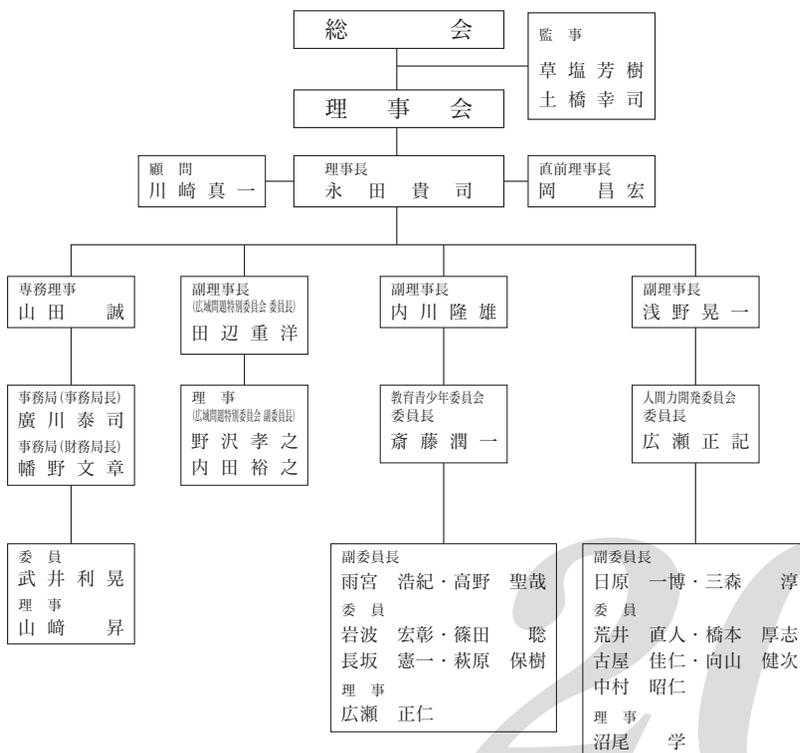
《スローガン》

ONE FOR ALL ALL FOR ONE  
(ひとりみんなのために みんなはひとりのために)

《2001年度の主な活動・事業》

- ・第30回会員大会の企画・運営 (山梨ブロック協議会)
- ・シニアとの交流会(ゴルフ)
- ・講師例会「JCと浪花節」  
講師 林 達夫 氏
- ・講師例会「これからの市町村合併」  
講師 東山梨振興事務所 初鹿野晋一 氏
- ・家族交流会
- ・講師例会「証券取引について」  
講師 大和証券甲府支店長 西村 氏
- ・講師例会「LOM合併について」  
講師 町田新一郎 君(とだわらびJC)
- ・およつちよい祭りへの協力

2002年(平成14年)組織構成図

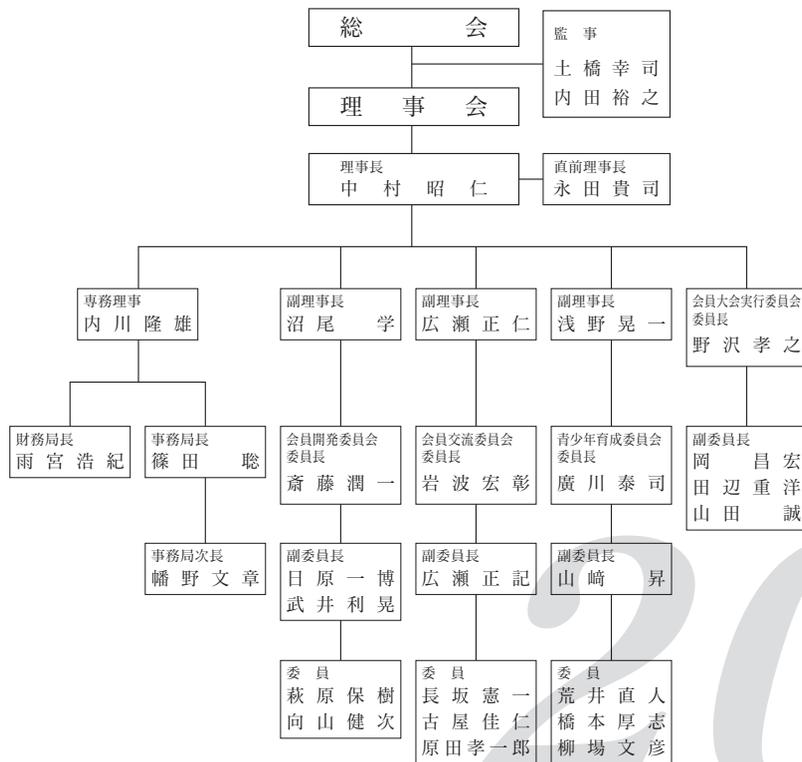


第29代理事長  
永田 貴司

《2002年度の主な活動・事業》

- ・24時間例会(富士山登山)
- ・家族交流会(笛吹川フルーツ公園)
- ・講師例会「LOM合併の経緯・問題点・準備方法等について」  
講師 本橋 氏
- ・献血運動の実施
- ・夏休みふれあいキャンプ (日川渓谷レジャーセンター)
- ・およつちよい祭りへの協力
- ・スポーツ例会

2003年(平成15年)組織構成図



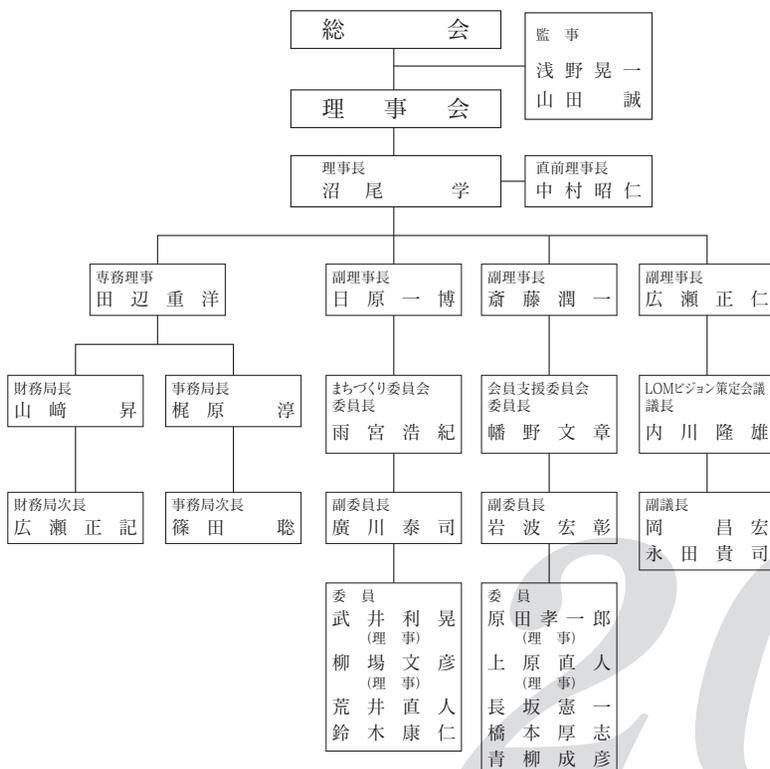
第30代理事長  
中村 昭仁

《スローガン》  
JCの素晴らしさを探し、感じ、伝えよう

《2003年度の主な活動・事業》

- ・人前で話す練習
- ・3LOM合同例会(ソフトボール)
- ・家族例会(アイスクリーム・ジンギスカン)
- ・30周年記念式典
- ・野鳥巣箱作りコンテスト
- ・修練の例会(パラグライダー)

2004年(平成16年)組織構成図



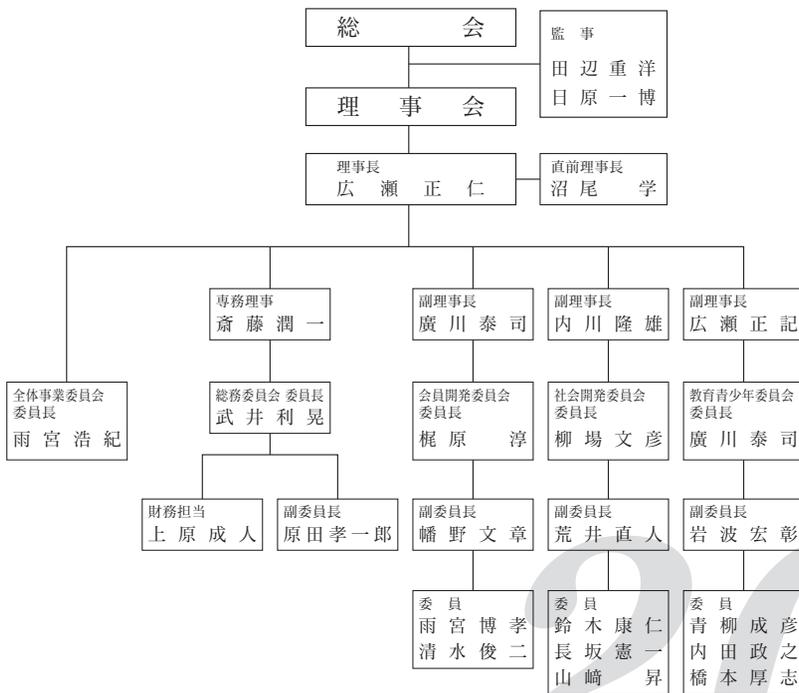
第31代理事長  
沼尾 学

《スローガン》  
「まちづくり」の為の行動

《2004年度の主な活動・事業》

- ・山梨JCとの合同例会
- ・献血
- ・信玄公祭り
- ・家族例会(恩賜上野動物公園)
- ・心の生涯学習セミナー
- ・環境フォーラム
- ・ラフティング体験
- ・これからの塩山JCについての討論会

2005年(平成17年)組織構成図



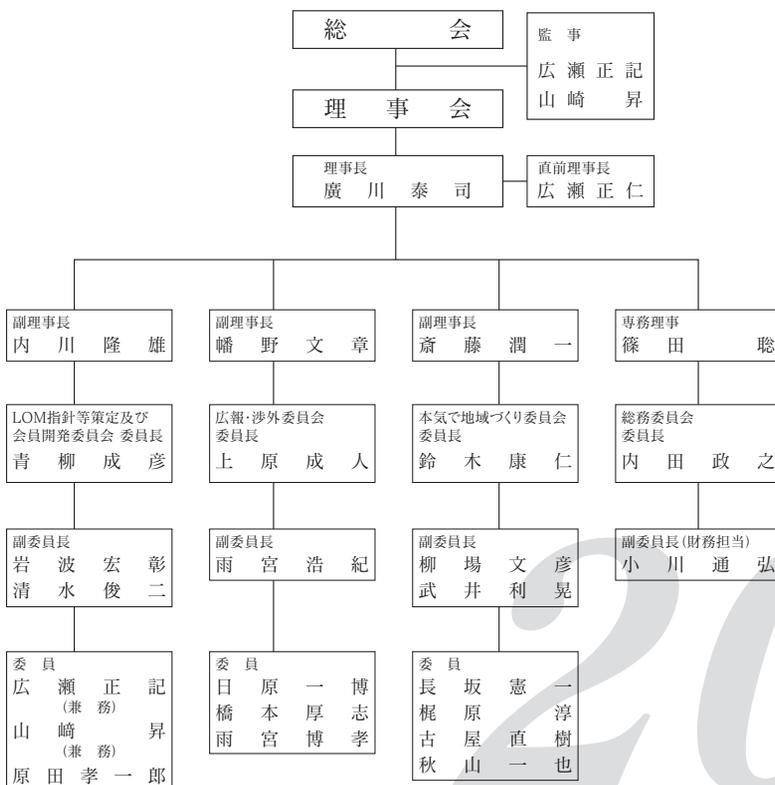
第32代理事長  
広瀬 正仁

《スローガン》  
新たな夢(JC)に向かって

《2005年度の主な活動・事業》

- ・教育青少年事業についての検討会
- ・本気で地域づくり!「地域課題検討会」
- ・第1回甲州元気祭り
- ・入会案内パンフレット作成の件
- ・卒業式
- ・子ども防災サバイバルキャンプ2005in滑沢
- ・委員会対抗によるディベートの実施
- ・ビジネス講演会
- ・献血
- ・家族例会(バーベキュー・釣り・レクリエーション)
- ・会員拡大のためのグループ検討会
- ・普通救命講習

2006年(平成18年)組織構成図



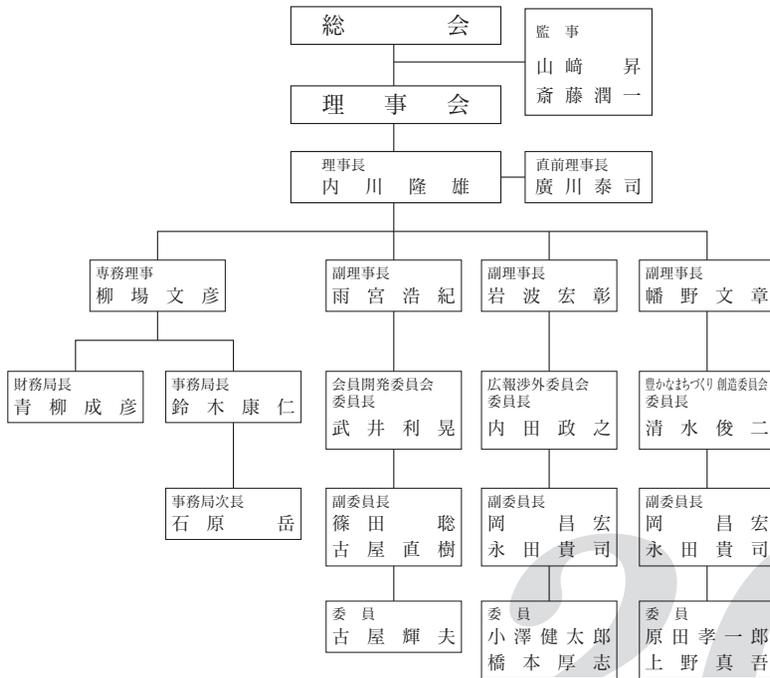
第33代理事長  
廣川 泰司

《スローガン》  
心新たに より志高く  
より価値ある第一歩を踏み出そう!  
～ 輝く未来へ 今こそ飛躍のとき 新市と共に ～

《2006年度の主な活動・事業》

- ・甲州市めぐり
- ・献血
- ・3LOM合同例会
- ・経済産業省 鈴木英敬氏による公開講師例会
- ・家族例会(チロルの森)
- ・「地域づくり構想策定のための例会」
- ・「多摩川源流探訪キャンプ」
- ・「甲州市に関するクイズの企画を開発する例会」
- ・早川源先生による地域づくり構想策定のための講師例会
- ・第2回甲州元気祭り
- ・歌舞伎鑑賞
- ・卒業式

2007年(平成19年)組織構成図



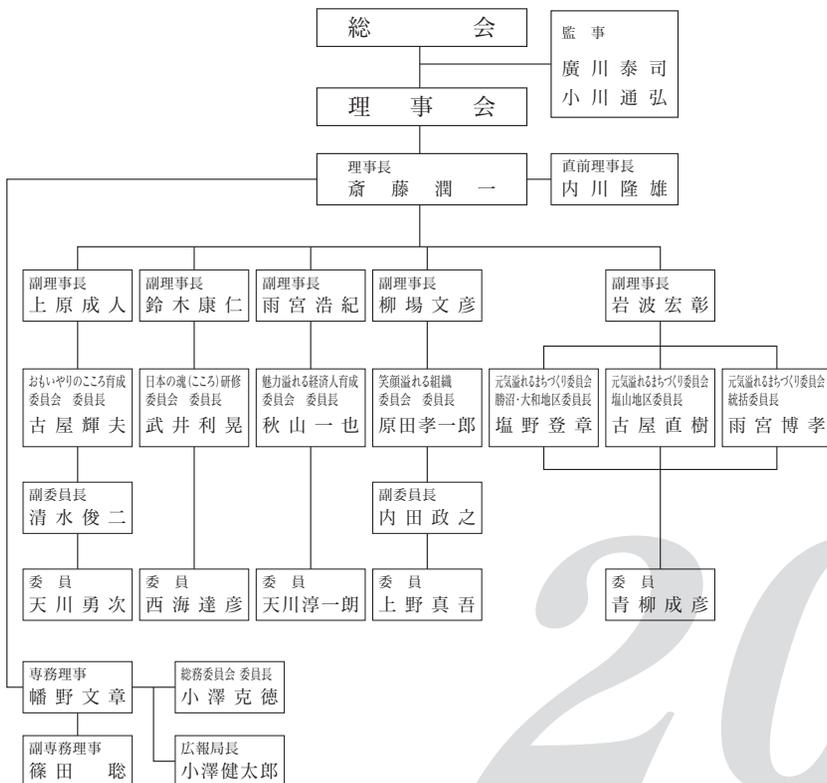
第34代理事長  
内川 隆雄

《スローガン》  
「まちづくり」へ飛躍のとき

《2007年度の主な活動・事業》

- ・3LOM合同例会(ボーリング大会)
- ・献血
- ・信玄公祭り
- ・リサイクルステーション清掃活動
- ・「むかし」体験キャンプ
- ・60億分の1、生かされている自分
- ・ホームページ学習会
- ・ぶどう祭り(甲州市クイズ)
- ・およつちよい祭り(餅つき)
- ・第3回甲州元気祭り

2008年(平成20年)組織構成図



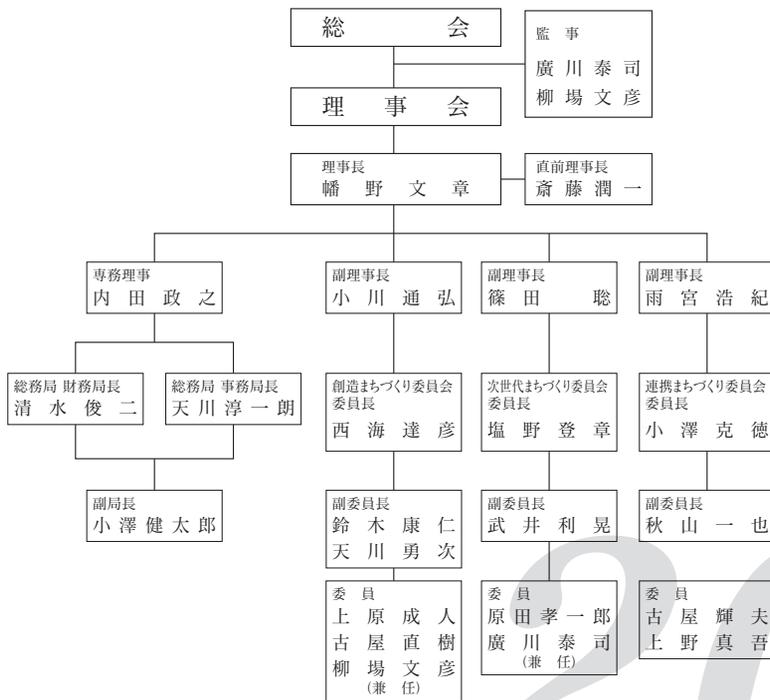
第35代理事長  
齋藤 潤一

《スローガン》  
積極果敢

《2008年度の主な活動・事業》

- ・魁!経済人育成セミナー2008
- ・3LOM合同例会(ソフトボール)
- ・大菩薩勉強会
- ・笑顔溢れる家族交流会
- ・「友、遊、キャンプ」  
～友達、たくさんつくろうよ～
- ・平成7年度に設置された、甲州市内のリサイクルステーション  
8ヶ所清掃活動
- ・戦争体験者から学ぶ日本の魂とは
- ・第4回甲州元気祭り

2009年(平成21年)組織構成図



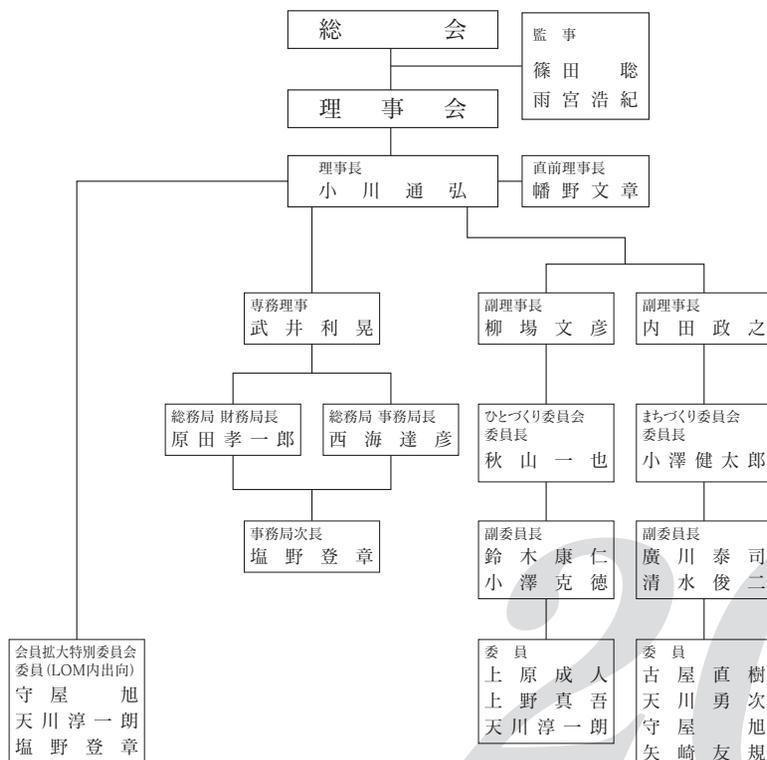
第36代理事長  
幡野 文章

《スローガン》  
未来をみつめて今できる事から  
メンバー全員の心の行動力で  
— do our best —

《2009年度の主な活動・事業》

- ・「裁判員制度ってどんなもの?」
- ・献血
- ・3LOM合同例会
- ・家族交流会
- ・環境都市想像事業 in 「大菩薩」
- ・自然体験キャンプ
- ・エコ推進事業(リサイクルステーション清掃)
- ・第5回甲州元気祭り

2010年(平成22年)組織構成図



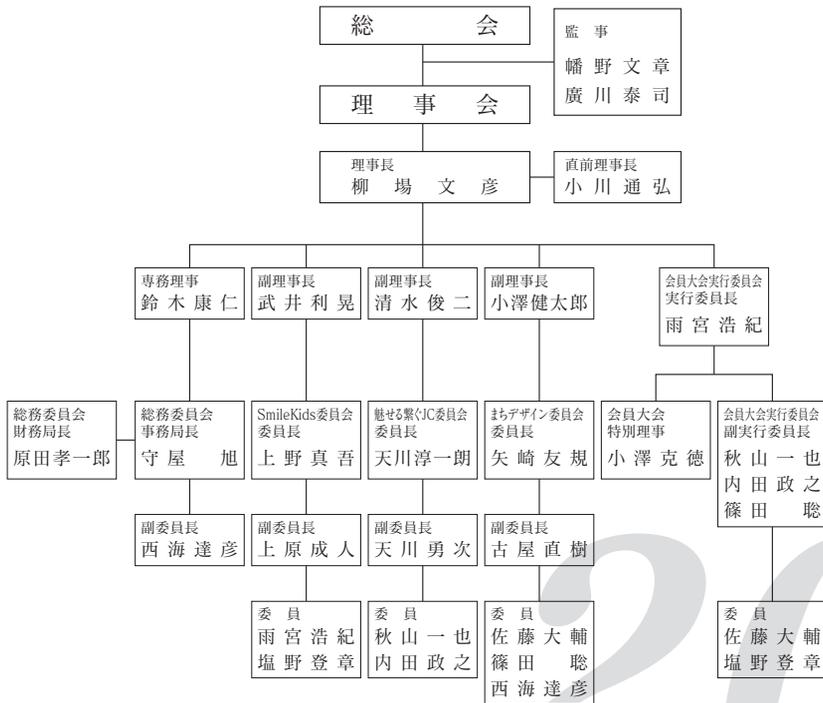
第37代理事長  
小川 通弘

《スローガン》  
日の光がやさしく照らす  
笑顔あふれる地域(まち)へ

《2010年度の主な活動・事業》

- ・献血
- ・3LOM(ドッチボール)
- ・勝頼公祭り(甲州弁方言クイズ)
- ・ワイン(理論・実践)
- ・第6回甲州元気祭り
- ・「やさしくあるために強くなれ」  
～強い精神、強い身体～
- ・家族交流会「幸せ発見!国会議事堂と国立科学博物館、豪華ランチバイキングの旅」
- ・ラフティングアドベンチャーキャンプ
- ・ぶどう祭り(甲州ぶどう皮飛ばし)
- ・およっちょい祭り(竹とんぼ作り)

2011年(平成23年)組織構成図



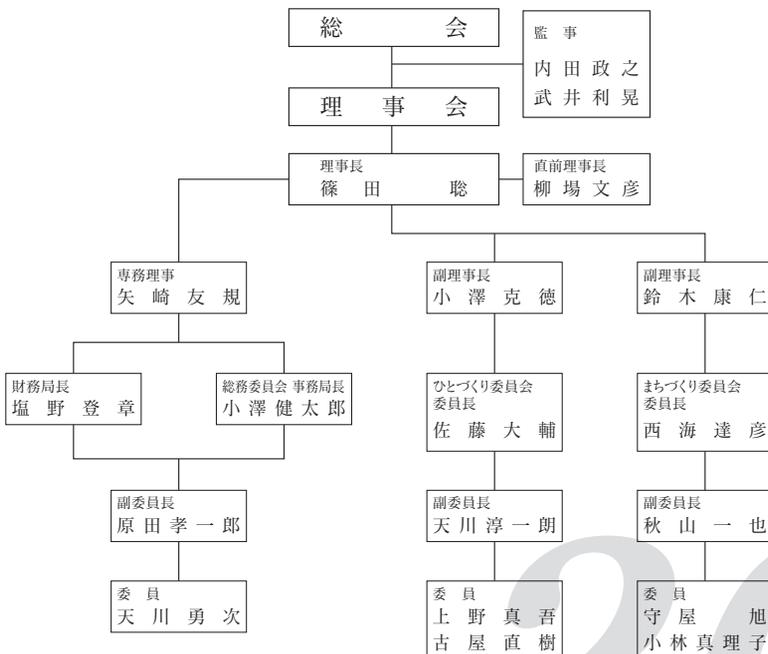
第38代理事長  
柳場 文彦

《スローガン》  
元気はつらつ  
～ 気力に溢れ、活き活きとした人になろう～

《2011年度の主な活動・事業》

- ・ オープニングセレモニー例会
- ・ Smilekids 親子の笑顔が地域を変える
- ・ 献血
- ・ 桃の木の下でちりめん細工づくり
- ・ 家族例会
- ・ 大自然満喫キャンプ
- ・ 山梨ブロック会員大会
- ・ 第7回甲州元気祭り～キラキラフェスタ～

2012年(平成24年)組織構成図



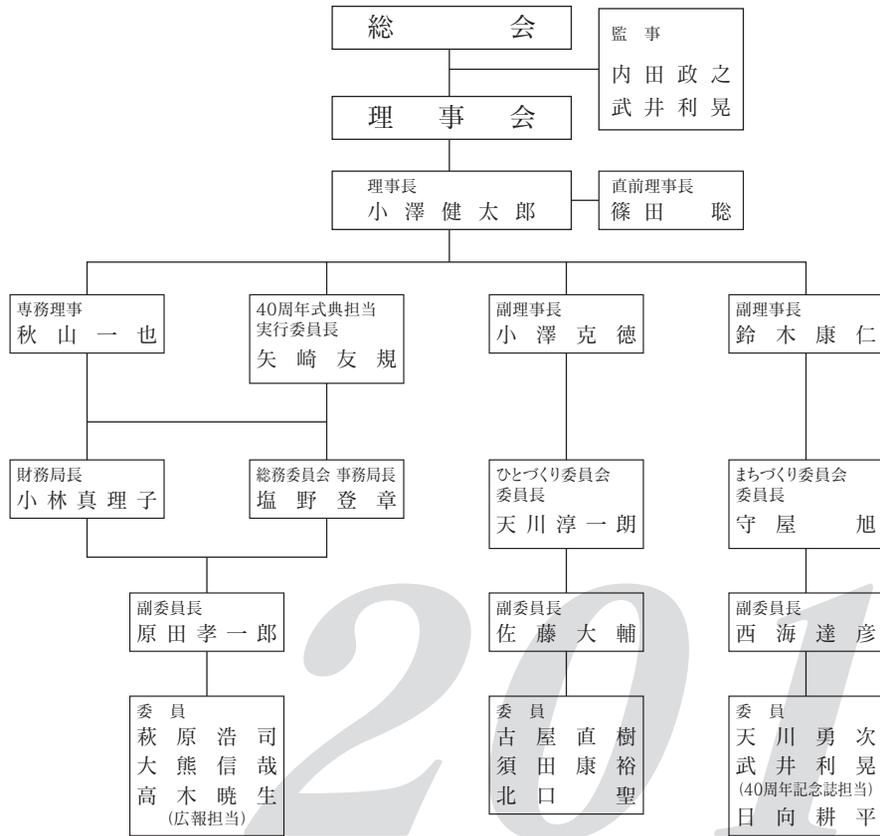
第39代理事長  
篠田 聡

《スローガン》  
英姿颯爽  
～ 感謝の気持ちを胸に 輝く未来に向かって～

《2012年度の主な活動・事業》

- ・ 以心伝心ハイジャンプ
- ・ 3LOM(バスケットボール)
- ・ 献血
- ・ 家族例会(家族に贈る至福の休日)
- ・ 黒川金山探訪
- ・ キャンプ(夢探し探検隊)
- ・ 以心伝心プロジェクト
- ・ 第8回甲州元気祭り～元気充電～

## 2013年(平成25年)組織構成図



第40代理事長  
**小澤 健太郎**

《スローガン》  
Never Say Never

### 《2013年度の主な活動・事業》

- ・会員拡大例会
- ・献血
- ・居酒屋例会
- ・3LOM(運動会)
- ・家族交流会(東京ディズニーランド)
- ・6月例会 女子力アップセミナー
- ・体験サマーキャンプ in 山中湖
- ・40周年記念式典・祝賀会
- ・第9回甲州元気祭り ～ワインに合う仲間たち～

## 2013年度 理事長が選ぶ事業トップ3



①会員拡大  
地域活性化の為により多くの仲間が必要だったので会員拡大に注力しました。

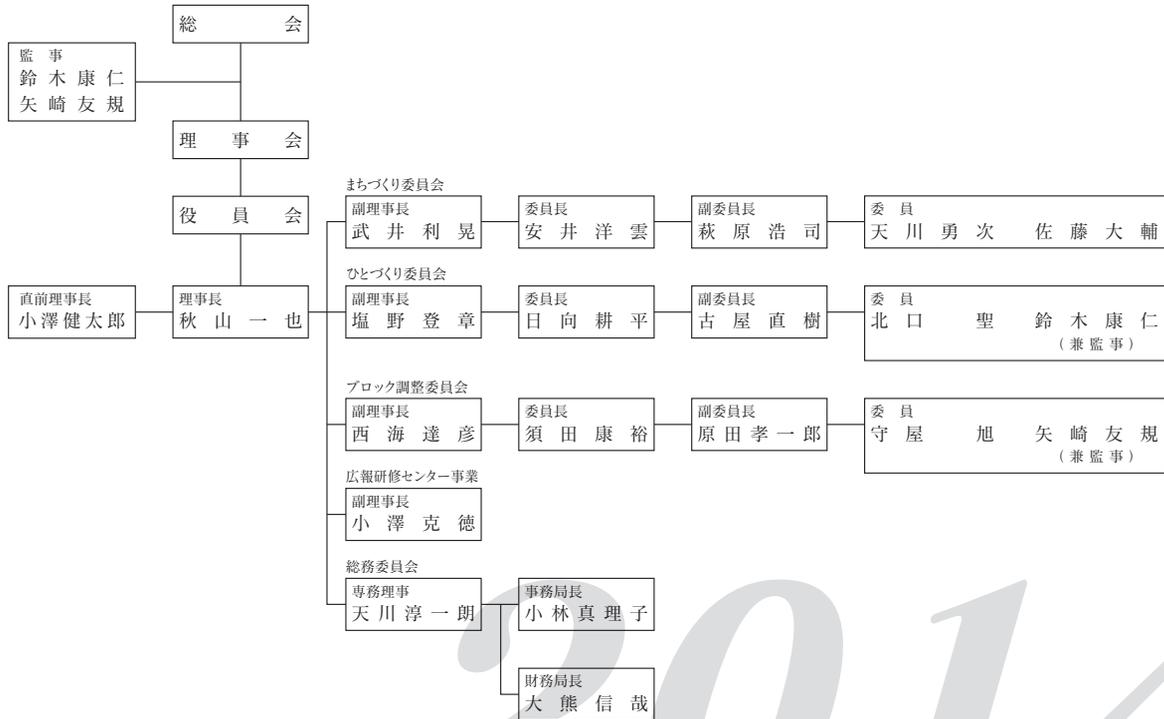


②40th記念式典  
諸先輩方の想いを次世代にしっかりと継承する為に記念式典を行いました。



③青少年育成キャンプ 体験サマーキャンプ in 山中湖  
家や学校では学べない事を体験してもらおうとキャンプを実施しました。

## 2014年(平成26年)組織構成図



第41代理事長  
**秋山 一也**

《スローガン》  
為に生きる

### 《2014年度の主な活動・事業》

- ・「甲州JC一致団結から始める」
- ・勝頼公祭り 竹で弓矢製作、的あて体験
- ・甲州市職員との交流 ～甲州市の未来へ向けた人口対策～  
甲州市 恋人の聖地プロジェクト事業
- ・3LOM合同例会 献血
- ・「撮影誘致への第一歩」
- ・世界遺産キャンプ～富士山の麓で食う寝る遊ぶ～
- ・「恵林寺副住職を交えた、山梨県の魅力についての意見交換会」
- ・「他県出身者から見た、甲州市を含む山梨県の特徴・魅力について」
- ・「ホンキのぶどう飛ばし大会」
- ・第61回甲州市かつぬまぶどう祭り世界記録にチャレンジ  
～世界大会ギネス申請 目指せ!来場者数10万人、経済効果5億円～
- ・およつちよい祭り 砂金採りの無料体験

## 2014年度 理事長が選ぶ事業トップ1



**世界最多数参加のぶどう飛ばし大会**

# 挑戦

**ギネス世界記録 1000**

in 第61回甲州市かつぬまぶどう祭り

2014年10月4日(土)AM10:00～ 勝沼中央公園

優勝賞品 参加事前申込受付中

無料 9/4(木)～9/28(日)

ぶどうの丘 ペア宿泊券

大会主催 一般社団法人甲州青年会議所

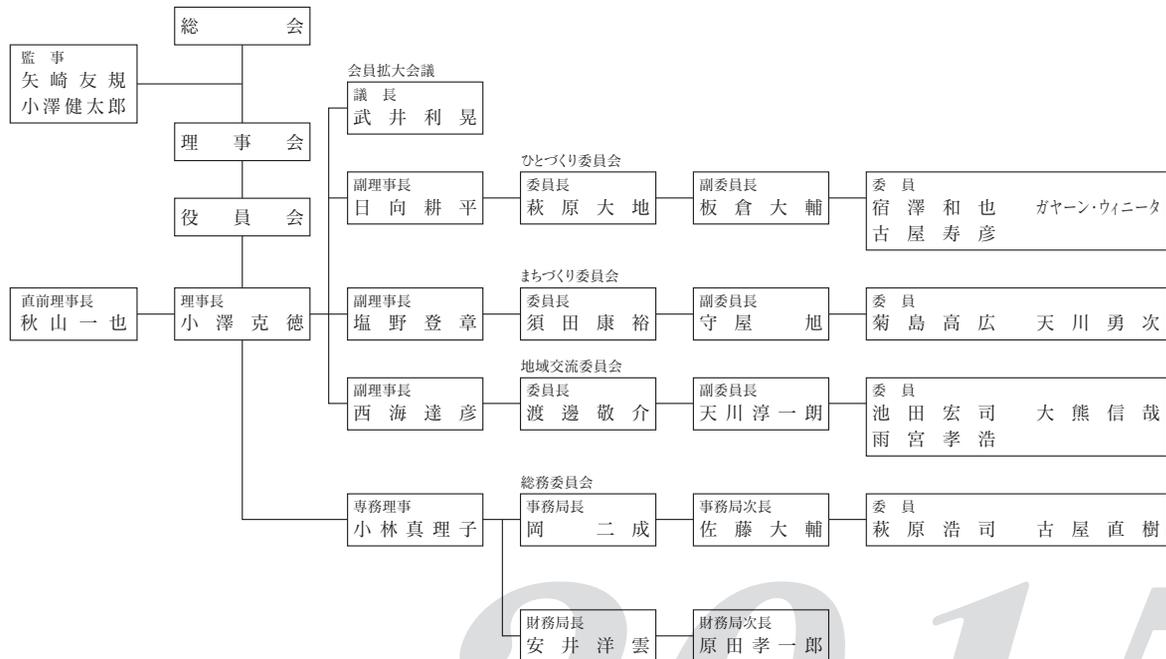
協賛企業 一般社団法人甲州青年会議所

Supported by RFP&G

JCI © 1970-2014

①「甲州ぶどう飛ばし大会」、ギネス世界記録達成の喜びと感謝を込めてギネス記録達成。感謝と感動。公式認定証受け取り、地域活性化と甲州ぶどうPRに成功。大塚製菓の全面協力。皆様の熱意と支援に改めて感謝します。甲州JCには無限の可能性があると信じています。現役メンバーの皆さんのご活躍を祈念いたします。

## 2015年(平成27年)組織構成図



第42代理事長  
**小澤 克徳**

《スローガン》  
体感旋風!

### 《2015年度の主な活動・事業》

- 甲州市の地方創生の実現に向けて  
• 献血事業 ～【甲州ICHIGAN献血】献血参加者150名以上の動員を目指し、献血率を上げる～
- 3LOM合同例会 ～ソフトボールを通じて他LOMと交流する～
- ～甲州志事魂～
- 勝頼公祭り スポーツチャンバラ
- 官民一体のまちづくりの実現に向けて
- ～甲州 子どもサバイバルCAMP in 竜門峡～
- ギネスチャレンジ事業 ふどう飛ばし世界大会  
「Sky is the limit」ギネス挑戦で伝説の一步を踏み出せ!  
世界記録ギネス申請 目指せ!甲州市民の誇りとなる団体へ
- およっちょい祭り シカベーション ～鹿でおよっちょい祭りを盛り上げる～
- That's JC
- 卒業式「継承の刻(とき)」～溢れ出るJCへの想いを胸に、友よ、いま旅立ちの時～

## 2015年度 理事長が選ぶ事業トップ3



①<2月例会>甲州市の地方創生に向けて地方創生元年と言われる平成27年、先ずは地方再興政策コンテストに乗り出し、自分たちに何が出来るか。中期戦略ビジョンに着手しました。

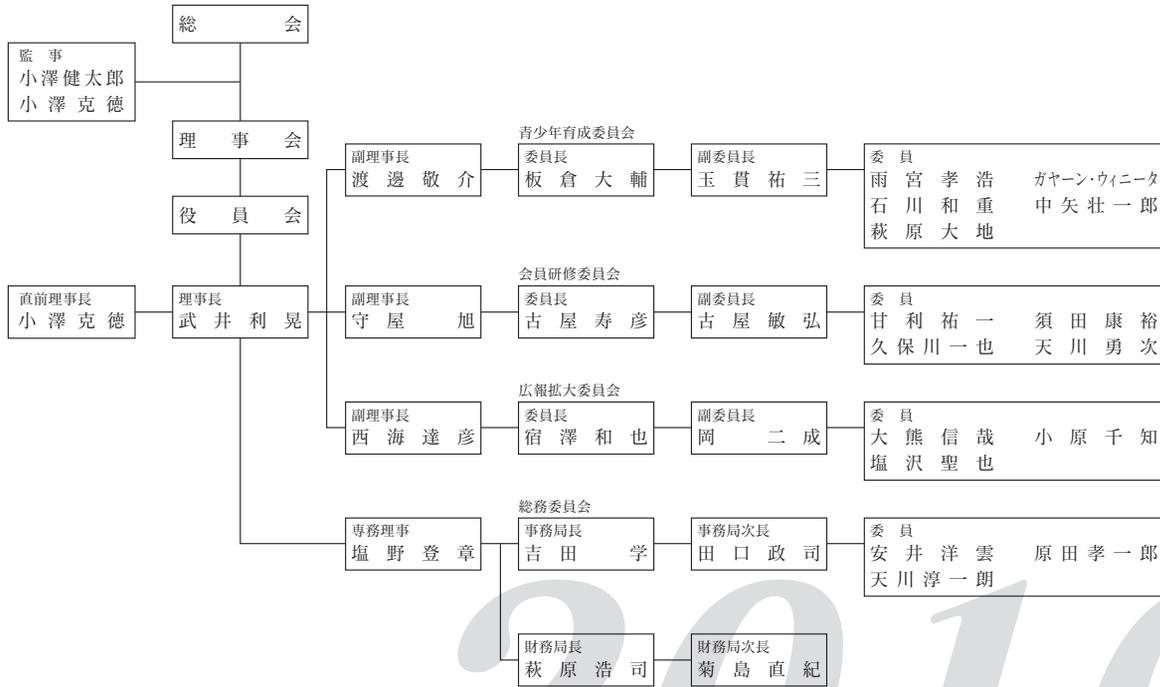


②<4月例会>甲州志事魂 未来を担う子ども達と、地域のビジョンを考える!大人と一緒に仕事について語る中で未来への希望を繋げる事業を行いました。



③<6月例会>官民一体のまちづくりの実現に向けて政策コンテストの応募内容から地域資源の新たな活用を考え、実際に行動していく大切さを学べる例会を行いました。

## 2016年(平成28年)組織構成図



第43代理事長  
**武井 利晃**

《スローガン》  
時代を築き次代につなぐ

### 《2016年度の主な活動・事業》

- ・ PIP program ~Finding My Creed24~ 自分再発見!行動意欲を掻き立てろ!
- ・ 会員拡大セミナー
- ・ 勝頼公祭り
- ・ 献血事業
- ・ 3LOM合同例会 キンボール
- ・ 山菜ウォッチ
- ・ 武田軍に学ぶ組織論
- ・ 秘密基地キャンプin 丹波山村
- ・ ぶどう飛ばし世界大会 ~甲州市のファンが増える魅力あるまちづくりをみんなの手で~
- ・ およつちよい祭り ~シカペーション part.2~
- ・ One for all, All for KOSHU 会員研修
- ・ 卒業式 ありがとうの想いを込めて… ~熱い想いよ次代へ繋がれ~

## 2016年度 理事長が選ぶ事業トップ3



①秘密基地キャンプin丹波山村  
丹波川の畔で、一泊二日のキャンプを実施しました。皆が全員で同じことをする通常のキャンプでなく、班ごとに役割を決めて、行うキャンプでした。班ごとに成果を発表したりしました。

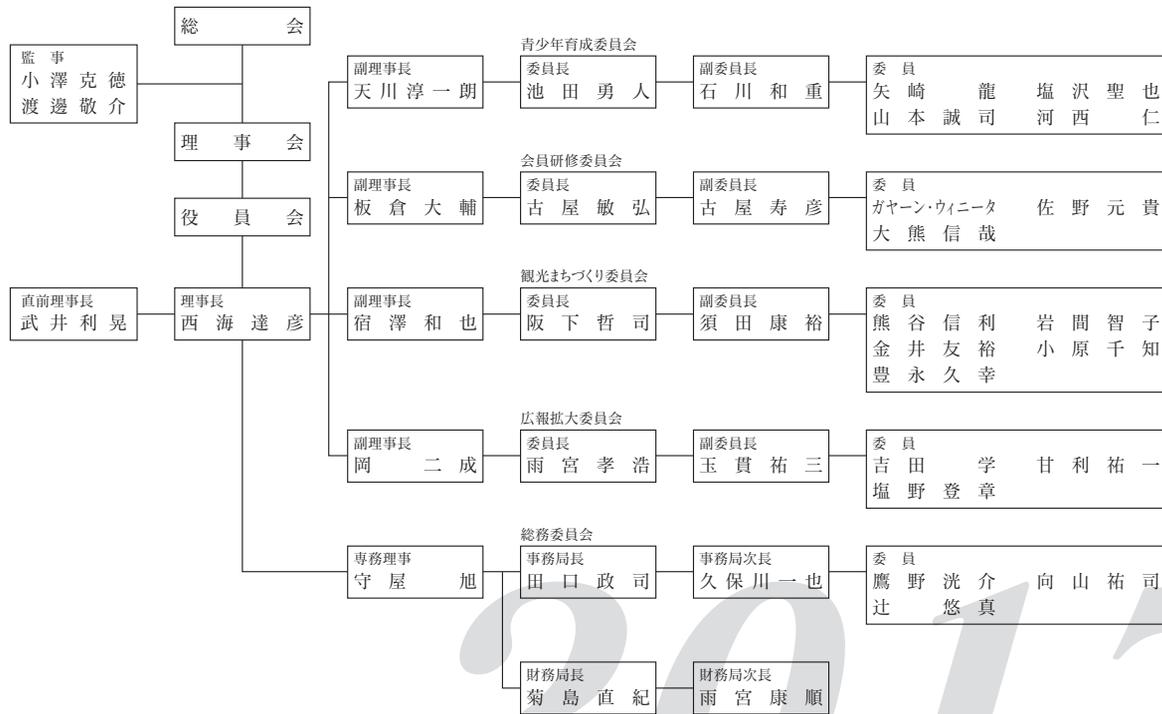


②第63回甲州市かつぬまぶどうまつり ぶどう飛ばし世界大会  
ギネス記録、8m72センチ越えを目指して、ぶどう飛ばし世界大会を開催しました。1500人以上が参加する盛大なイベントになりました!昨年、一昨年からのリピーターも多く、ぶどうまつりを代表するイベントになりました!



③武田軍に学ぶ組織論  
大河ドラマ、真田丸の時代考証をされている平山優氏をお招きして、武田軍の組織論を学びました。特にその年は甲州JCIも激動の組織だったので、大変勉強になりました。

## 2017年(平成29年)組織構成図



第44代理事長  
**西海 達彦**

《スローガン》  
甲州大家族  
～人となりのつながりが  
成長へとつながってゆく～

### 《2017年度の主な活動・事業》

- ・観光まちづくりについての意見交換会
- ・献血事業
- ・3LOM合同例会 合同運動会
- ・Enjoy For JC Life! ～パブリーに楽しもう!～
- ・武田勝頼公クイズ 弓矢で狙い撃て!
- ・和菓子で広げる交流の輪
- ・サマーキャンプ in 北杜 ～夏の終わりに仲間をつくらう～
- ・マナーで学ぶ人の心 ～甲州大家族への道～
- ・ぶどう飛ばし世界大会
- ・およつちよい祭り ～シカペーションpart3～
- ・甲州ぐるり旅 ～甲州ヘルスツーリズムで賑わう街を目指して～
- ・卒業式

## 2017年度 理事長が選ぶ事業トップ3



①8月例会 青少年育成委員会  
サマーキャンプin北杜～夏の終わりに仲間をつくらう～  
地域の子供たちと大自然の中で遊びや様々な経験を  
し、見て、触れて、考えて行動することで自分の力で生きぬ  
く強さを身につけてもらいました。

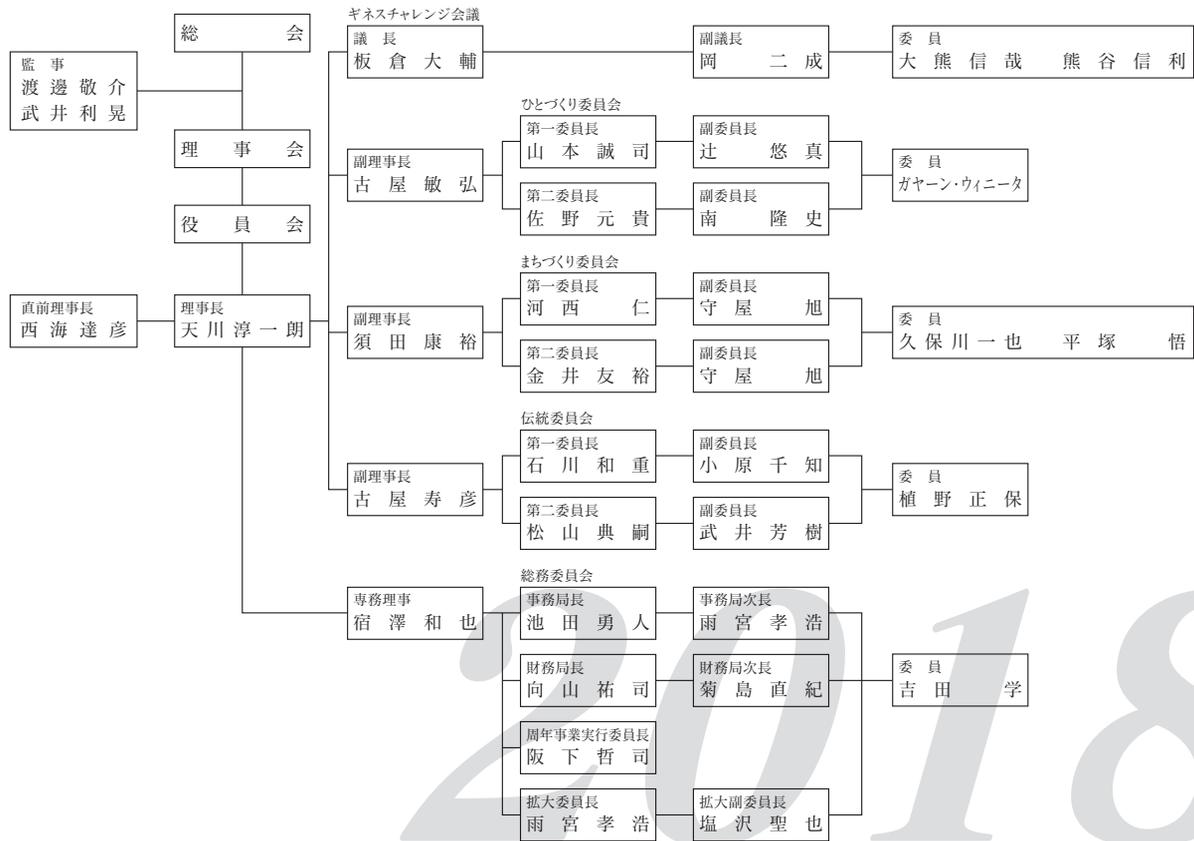


②11月例会 観光まちづくり委員会  
甲州ぐるり旅  
滞在型観光客増加を目指すべく地域の特性と  
魅力の再認識ができました。



③5月例会 会員研修委員会  
和菓子で広げる交流の輪  
和菓子職人を迎え普段経験できない和菓子作りメンバ  
ーと一緒に経験することでメンバー同士の絆を深める  
ことができた。

## 2018年(平成30年)組織構成図



第45代理事長  
**天川 淳一朗**

《スローガン》  
推進力  
～自ら輝き自ら動かす～

### 《2018年度の主な活動・事業》

- ・みんなで盛り上げるじゃん!!KOSHU!!
- ・献血事業
- ・3LOM合同例会
- ・甲州伝統塾 ～今伝えたい匠の技～
- ・45周年記念式典
- ・伝SHOWフェスティバル 2018 in 甲州
- ・いのちのキャンプ in 日川渓谷 ～いのちを感じ、いのちに触れ、いのちを学ぶ～
- ・2018やまなしフルーツライド ～グルメ・ショートコース～
- ・ぶどう飛ばし世界大会 in 第65回甲州市かつぬまぶどうまつり～超える!8.72mの壁!!～
- ・Let's Study SDGs!!
- ・卒業式

## 2018年度 理事長が選ぶ事業トップ3



①45周年記念式典

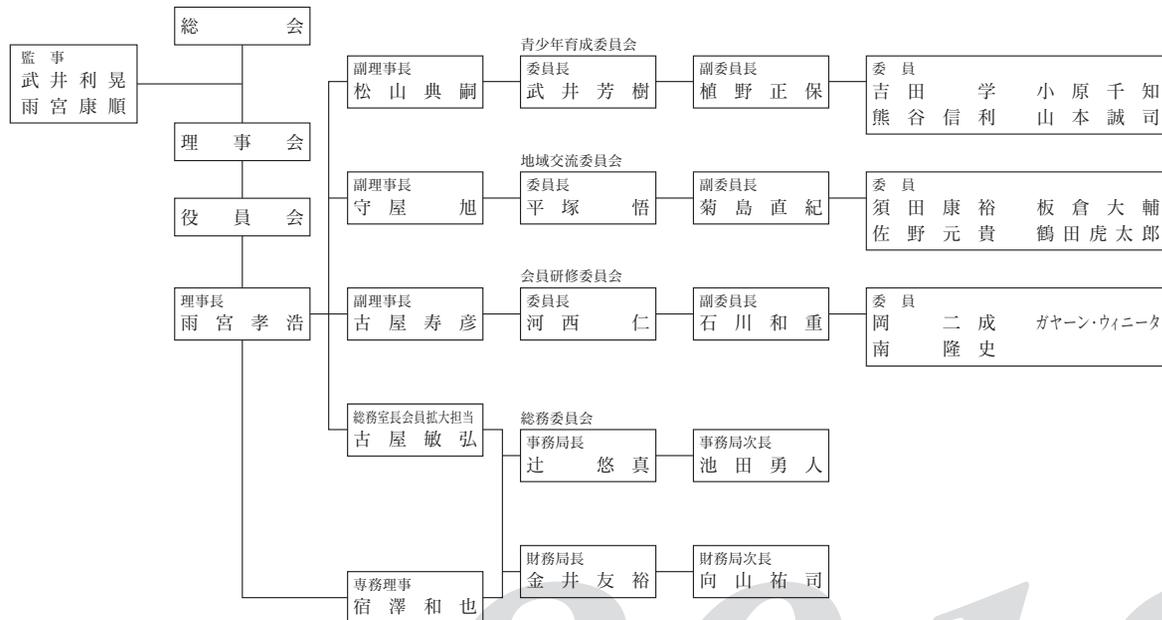


②伝SHOWフェスティバル



③ぶどう飛ばし世界大会

## 2019年(令和元年)組織構成図



# 2019



第46代理事長  
**雨宮 孝浩**

《スローガン》  
覚悟  
～ 地域の輝く未来のために ～

### 《2019年度の主な活動・事業》

- 仲間とともに気持ちの変化を体感しようプロジェクト  
～2019年度祈願法要・JCI人財育成セミナー in 甲州JC～
- 情熱でまちを元気に!! ～甲州市の未来を作る～
- 異業種交流懇親会
- 3LOM合同例会 ソフトバレーボール
- What was in 1945 @Kamijo? ～1945年体験プロジェクト～
- Inspire Traditional Culture in 甲州
- SDGs広場 in 第66回甲州市かつぬまぶどうまつり ～素敵な未来を探してみよう～
- ライフ・ワーク・バランス ～farm yoga session～
- 卒業証書授与式 ～メッセージ～

## 2019年度 理事長が選ぶ事業トップ3



①8月例会 Create the future 2030  
～未来をつくる寺スクール～  
色々な要素を打ち込んだカオスな例会でしたね。それ故に謎エネルギーが生まれた気がします。審議通過は力技でした(笑)

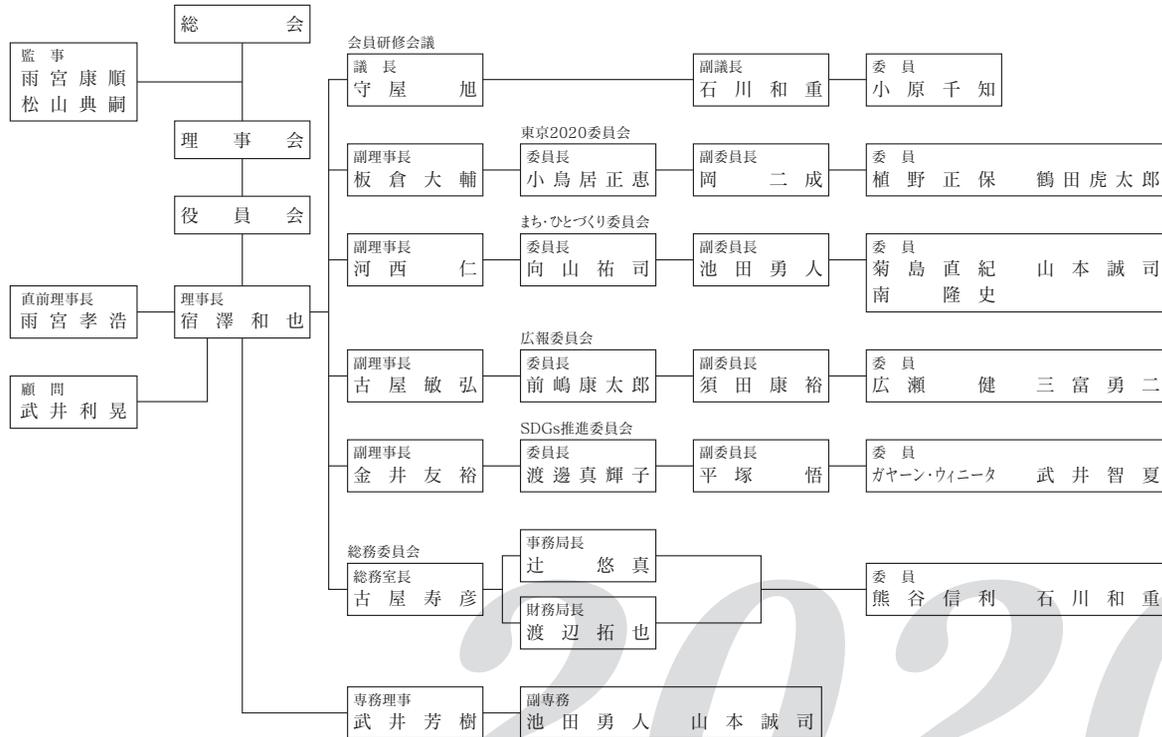


②5月例会 What was in 1945 @ Kamijo?  
～1945年体験プロジェクト～  
地域の資源の活用、歴史を伝える、打ち上げ花火的にならないといった青年会議所らしい事業ではと振り返ります。



③7月例会Inspire Traditional Culture in 甲州  
英和大学の留学生をお招きしたインバウンド事業。SNSを通して世界中に甲州市の魅力を発信しました。

## 2020年(令和2年)組織構成図



第47代理事長  
**宿澤 和也**

《スローガン》  
人間力 RISE  
～ 上昇気流を創ろう～

### 《2020年度の主な活動・事業》

- ・ まちに伝えよう～JCが甲州市の未来をつなぐ～
- ・ JAYCEEとして成長しよう ～自己成長が組織の成長につながる～
- ・ 経営開発でステップアップ～今後の社会で生き残る人財とは～
- ・ 防災・減災意識向上事業 ～BOUSAI KOSHU 2020～
- ・ 「かんな月の集ひde天の岩戸開き～むすんで、ひらいて、あえるSDGs～」
- ・ 友好JCの絆～交流を深める第一歩～ (一社)大和青年会議所訪問
- ・ ベジ食べるKOSHU ～SDGs大地の恵みにワクワク～
- ・ 卒業証書授与式 ～Happy Memories～

## 2020年度 理事長が選ぶ事業トップ3



①8月例会 公開討論会  
甲州市生誕から初の公開討論会となり、市民の投票に影響を与える事業となったと確信しています。

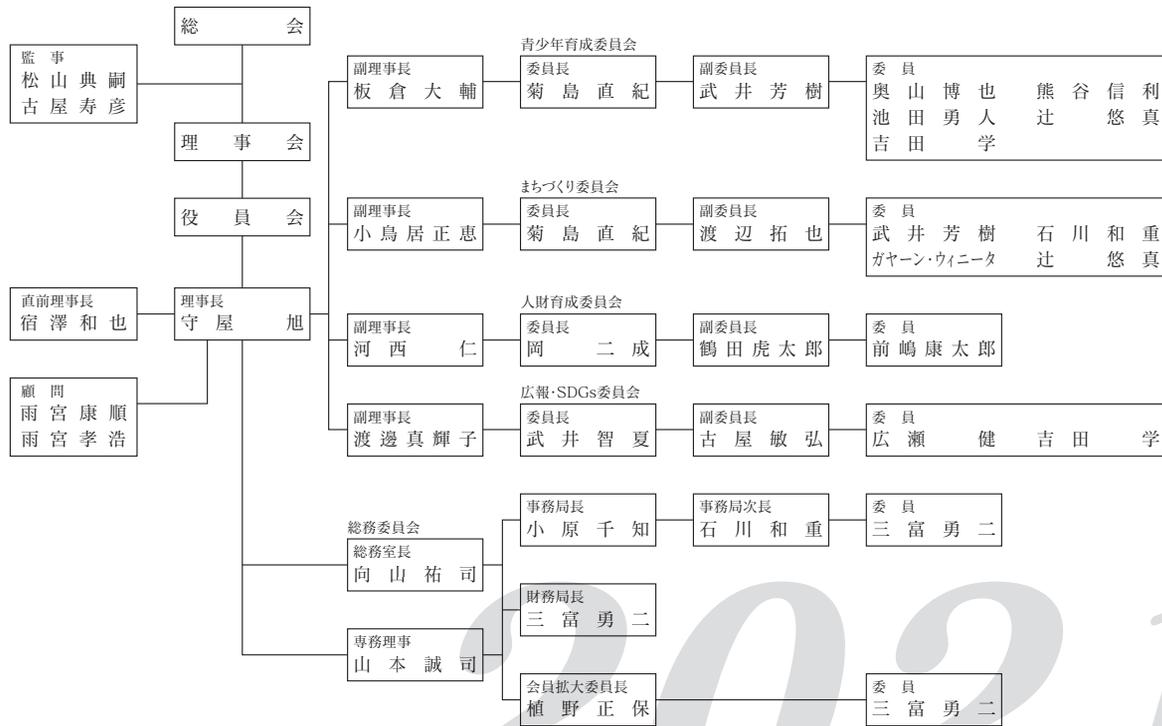


②ベジ食べるKOSHU  
計画書を見た瞬間1年で終わらせるにはもったいないと思い3年計画とした。こちらもJCLかできない事業となった。



③防災減災  
防災三社協定を結んだ元年。コロナ禍で計画変更したものの、これぞJCLかできないという事業になった。

## 2021年(令和3年)組織構成図



第48代理事長  
**守屋 旭**

《スローガン》  
ブレクスルー  
～壁を乗り越えよう～

### 《2021年度の主な活動・事業》

- ・ 広報活動
- ・ JC新聞制作・発行
- ・ 拡大会議
- ・ 対話を体感しよう!! ～当事者研究から組織の心理的安全性について学ぶ～
- ・ 通年事業 JCアカデミア
- ・ メニュー開発の推進「ヘジ食べるKOSHU」
- ・ 第51回ブロック大会に向けての啓発事業
- ・ 3LOM合同例会
- ・ 親子で学ぶ、作るインターネットの安全教室
- ・ 「SDGsアクション未来フェスタ」 ～一滴のしずくから波紋は広がる～
- ・ まほろば同盟 ～友好JCの絆～
- ・ 卒業証書授与式

## 2021年度 理事長が選ぶ事業トップ3



①JCアカデミア通年事業  
対話を通じて会員の関係性の質を高めながら共に学び成長していく機会を作った。

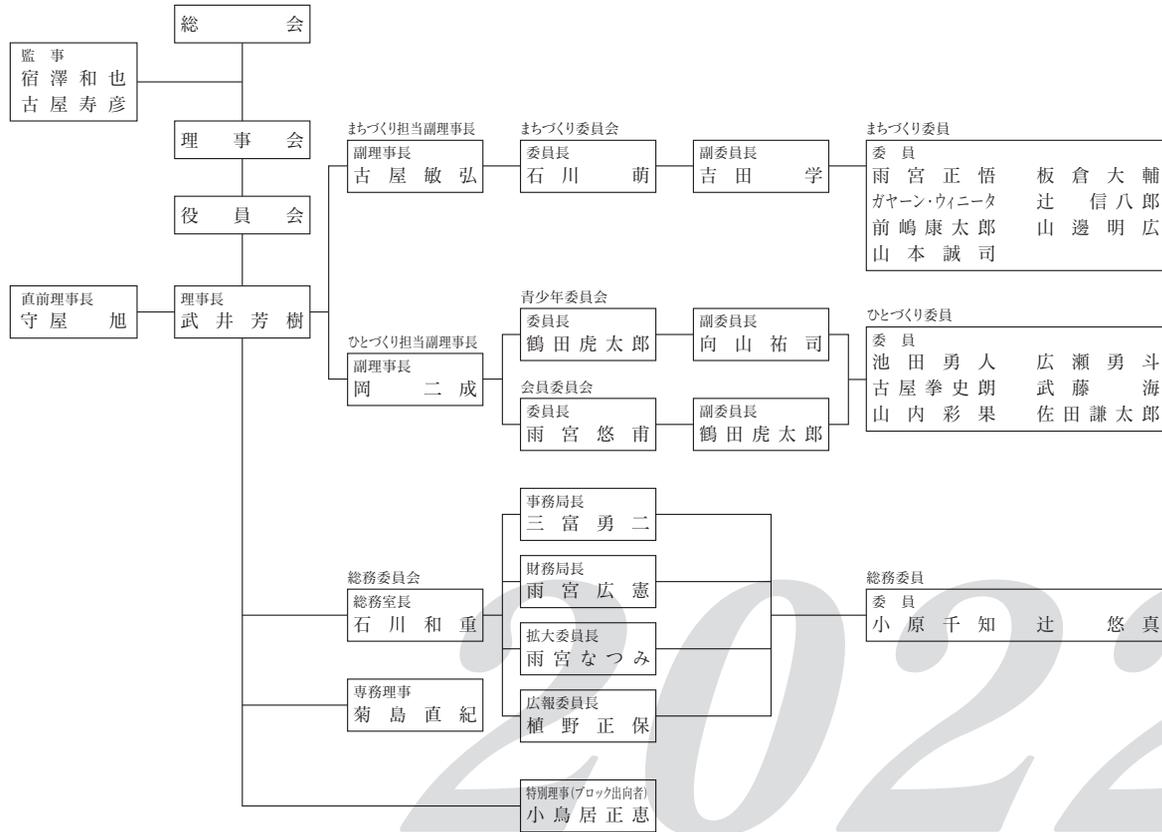


②6月例会ブロック大会に向けての啓発事業の開催  
ブロック大会の開催に向けて市長から話をもらい他のLOMに協力していただきブロック大会について学ぶ場を作れた。



③10月例会 「SDGsアクション未来フェスタ」  
～一滴のしずくから波紋は広がる～  
SDGs動画の募集を通して動画から様々な地域で活動していることを知り日常の当たり前を見直し、SDGsに対するイメージを変えるきっかけを作れた。

## 2022年(令和4年)組織構成図



第49代理事長  
**武井 芳樹**

《スローガン》  
愛鍵  
～ 助け愛、支え愛、感謝し愛  
伝え愛、つなぎ愛 ～

### 《2022年度の主な活動・事業》

- ・ナラティブフェスティバル ～わかり愛・知り愛・認め愛～
- ・3LOM合同例会 ドッチビー
- ・ぶらり大和市の旅
- ・甲州JC合宿
- ・ベジ食べるKOSHU ～多様性を受け入れるまちづくりを発信～
- ・山梨ブロック協議会 ブロック大会主管
- ・甲州お金の寺小屋
- ・卒業式

## 2022年度 理事長が選ぶ事業トップ3



①「甲州JC合宿」  
2022年度は新入会員の多い年度。1から青年会議所の本質を頭と体験により学んだ2日間。何をやるかよりも、誰が、なぜやるのか。シンプルだからこそ、分かりやすく、奉仕の心を育みました。

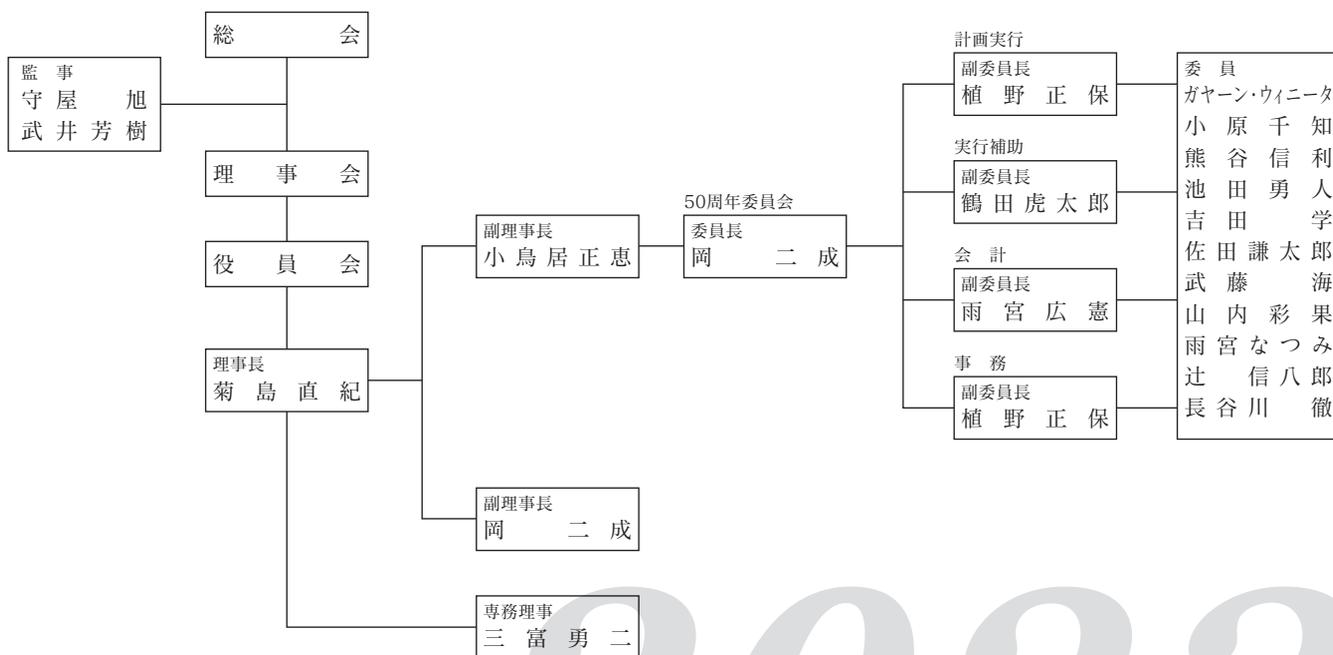


②「甲州お金の寺小屋」  
日本ではお金の教育は家庭で行うものとされてきましたが、最近では学校での金融教育を求める声が高まり、2022年には高校での金融教育が義務化。先駆け、小学生でもお金の本質を体験により楽しく学べた貴重な事業となりました。



③3ヵ年計画「ベジ食べるKOSHU」  
世界的に菜食の多様性を大切にする時代。地域の資源を活かし、様々な角度からアプローチ。新たな地域資源の創出プロジェクト。様々な方へ菜食の可能性を知っていただきました。

### 2023年(令和5年)組織構成図



# 2023



第50代理事長  
**菊島 直紀**

《スローガン》  
道筋  
～通っていく道～



《2023年度 基本方針》

- 歴史ある甲州青年会議所に敬意を表する
- 青年会議所活動に協力してくれた地域に感謝する
- 持続可能な組織運営のための会員拡大をする

# 50th Anniversary

## 現役メンバーからの一言

50<sup>th</sup>

— 1974 ~ 2023 —

設立50周年という節目の素晴らしい時を、甲州JCメンバーとして皆様方と共有する事ができ、私にとって人生の大きな財産となりました。

このような機会にめぐり合うことが出来本当に幸せでございます。

今後とも、変わらぬご愛顧を賜りますよう、お願いいたします。

ガヤーン・ウィニータ

私は甲州青年会議所が50周年を迎えるにあたり、先輩方の偉業を振り返り未来への決意を新たにしています。私は「選択的夫婦別姓」を推進することで、より多様性がある社会を実現するための一石を投じたいと思います。夫婦別姓を認めることによって女性の社会進出が促進され、個人の尊厳を尊重することができます。

私たちは、誰もが自分らしく生きられる社会を実現するために、様々な分野で挑戦していきます。

50周年という節目を迎えた今、私たちは新しい価値観に対応し、発信し続けることで、多様性を尊重し誰もが幸せになれる社会を目指し続けていきます。

小原千知

50周年という節目の年に会員でいられることを誇りに思います。

地域の方々との交流を通して、さまざまな意見交換ができ、自分自身の視野を広げることに繋がっていると思います。JCを通しての経験は成長に繋がること多くあるので、これからも精進していきたいと思います。

池田勇人

50周年おめでとうございます。

JCを通じて得た経験やこれまでの多くの人との出会いに感謝しています。

地元甲州のために、これからも邁進していきます。今後よろしく願います。

山本誠司

甲州青年会議所50周年という節目を現役最後の年として迎えられたことが何より有難い!

青年会議所活動は、『姿勢』と『行動』に尽きる。使命をもって頑張りつづけることで、輝き続け、その光によって周りに人が集まり、大きなことを成すことができる!間違いない!何をやるかではない。誰がやるかだ。青年会議所は常に自分が主役で良い。皆んなで作り上げる物だから、全員が主役だ。時代の変化に負けず、決めたら後ろを見ずに前だけを見て進む!これが卒業を目の前にして青年会議所で学べたこと。甲州青年会議所、有難う!

武井芳樹

(一社)甲州青年会議所、50周年おめでとうございます。

自分は2018年に入会し、ここに6年を経過します。

仕事や普段の私生活では関わらないような方々と同じ方向を向いて時間を共有することで芽生える友情や構築される人脈、会議での言動や青年としての在り方など、様々な機会に出会うことができます。

これからも地域に必要とされる団体となれるように頑張りましょう。

植野 正保

甲州青年会議所に入り素敵な仲間に出会い多くのことを学びました。

私はもともと人前にでられるタイプではないのですが昨年は委員長という貴重な経験を通して自分に足りないものや学ぶべきことを知ると同時に、困難に向き合うことで精神的な成長をすることもできました。そして大変な時に協力し助けてくれた仲間に出会えたことを本当に嬉しく思います。今年で卒業になりますが今後とも末永いお付き合いを宜しく願います

鶴田 虎太郎

(一社)甲州青年会議所50周年の年に40歳を迎え、現役会員として携われたことに感謝いたします。担当副理事長として、塩山青年会議所や(一社)甲州青年会議所50年の歴史について私なりに触れさせていただき、青年会議所の奥深さを卒業年度に学ぶことができました。素敵な機会となり、この学びや道筋を後世へ語り繋げられたら本望です。今後の50年は、今より更に女性メンバーが活躍してくれたら嬉しい限りです。

Don't be shy. Be ambitious!

小鳥居 正恵

50周年という節目に、現役でいられる事はとてもいい経験させていただいております。私も青年会議所に入り沢山の人が出会い、学び、活動の中、色々なことを経験し、つらいことは沢山ありましたが、それと同じくらい楽しいことがありました。自分自身の成長や素晴らしい仲間と出会い、卒業するまでに沢山のことを学び成長していきたいと思えます。

三 富 勇 二

この度は記念すべき50周年、誠におめでとうございます。2015年に入会し、2016年には事務局長をお任せいただき、甲州青年会議所の活動の体感してまいりました。現在は参加できないことが多く、会員の皆様には大変申し訳ない気持ちでいっぱいですが、甲州青年会議所の取り組みや姿勢は日々学びになると実感しています。残り少ない青年会議所活動ではできる限り参加できるよう心掛けたいと思っております。

吉 田 学

激動の時代の中、様々な変革を遂げながら継承されてきた甲州JCの現役メンバーとして50周年を迎えられたことを嬉しく思います。

これまでの50年、今、そして未来へとつなげていく最中にある私にとって組織や仲間と与えられるものを日々探しながら精進していきたいと思えます。

雨 宮 悠 甫

50周年という節目の年に、甲州青年会議所のメンバーであることに大変光栄に思います。たくさんの方との出会いを大切に、青年会議所で学んだことを人生の礎とします。50年間組織を繋いでいただいた先輩方に感謝し、60周年を目指してこれからも地域に根ざした青年会議所活動を続けていきたいと思ひます。

雨宮 広 憲

50周年という節目に現役でいられることを光栄に思ひます。まだまだ未熟者ですが、これからの活動を通して自分を高め、地域に貢献できるような人間になれるように精進していきたく思ひます。

武 藤 海

甲州青年会議所40周年おめでとうござひます。JCに入会したからこそその出会いに感謝しておひます。これから私自身成長出来るよう、甲州青年会議所で沢山のことを経験していきたく思ひます。

山 内 彩 果

入会して3年目を迎えました。50周年という記念すべき年に青年会議所の会員として迎えられる事とても嬉しく思ひます。沢山の人の出会いや、学び、経験で成長し続けられる環境に感謝し、これからも更なる組織の発展を願っておひます。

雨宮 なつみ

(一社)甲州青年会議所創立50周年誠におめでとうござひます。日々刻々と変動する時代の中で、50年という長きにわたり組織が繁栄していることは、偏に先人の皆様、関係者の皆様、現役の皆様のおかげだと感じておひます。そのことに日々感謝し、青年会議所の一角を担うに値する人材になれるよう自己を研鑽し、皆様と共に邁進していきたく思ひます。甲州青年会議所及び甲州市、山梨県の次の50年が今から楽しみでひます。

辻 信 八 郎

甲州青年会議所50周年おめでとうござひます。この節目の時期に現役メンバーでいれる事を光栄に思ひます。素晴らしい諸先輩方や仲間との交流、また事業を通じた人間成長の場を与えて頂ける事に感謝いたします。今後も自分自身甲州青年会議所と共に成長していけるよう精進して参ります。

長 谷 川 徹

# 編 集 後 記

はじめに、前身の塩山青年会議所の創立から50周年の節目を迎え、ここに(一社)甲州青年会議所50周年記念誌を刊行できましたことを心よりお慶び申し上げます。また、記念誌の刊行に際しまして、原稿をお寄せいただきました御来賓諸賢の皆様、並びに歴代理事長の皆様におかれましては、心よりの御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

さて、本記念誌の主題を「これまでの半世紀、これからの半世紀」とさせていただきました。このように命名させていただきましたのは、「これまでの半世紀」というところで、先輩諸兄姉が、50年という永きに渡り、この地で実践・展開されてこられました地域開発事業、あるいは人材開発事業において、その素晴らしい功績・軌跡を振り返りたいという思いがございました。また「これからの半世紀」というところでは、5年、10年という手近な先を見渡すのではなく、同じスケールでもう後50年先を見たときにも、変わらず地域の皆様に必要なとされ、そして多くの後進が有望な人財として輩出される組織であり続けてほしいという希望と期待を込め、命名させていただいた背景がございます。

本記念誌が、これからの益々なる明るい豊かな甲州の創造の一助となりますことを切に願っております。また、現役会員を代表しまして、(一社)甲州青年会議所はこれからも諸先輩方の精神を受け継ぎ、さらにその運動に邁進をしていきたいと考えております。今後も変わらぬ皆様方のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ではございますが、この度の記念誌発行にあたり、編集にご協力をいただきました全ての皆様に対しまして、心より御礼を申し上げます。

一般社団法人甲州青年会議所 50周年委員会

副理事長 小鳥居 正恵

委員長 岡 二成

一般社団法人 甲州青年会議所  
50周年記念誌

令和5年8月19日発行

発行責任者 菊島直紀

編集担当者 小鳥居正恵

---

印刷 株式会社 三興山梨

(表紙3 白紙)

# 50年の歩み

— 1974～2023 —

一般社団法人 甲州青年会議所

これまでの半世紀、これからの半世紀

～ 50 years history, on to the next 50 ～



**Koshu**

Junior Chamber International Koshu